



今月特にお知らせしたいこと

- 10月22日(月)より
仮庁舎で業務を開始します 2
- 市長説明要旨 3
- 行財政改革の実施状況 8
- 平成20年4月から新たな
後期高齢者医療制度が始まります 14

- 📄 市政 2～
- 🎒 教育 12～
- 👤 暮らし 14～
- 📢 情報掲示板 24～

元気にすくすく大きくなあれ



はると ふぶき
(長男 遥斗くん3歳・二男 楓季くん1歳)

とても活発で気の優しいお兄ちゃんと、マイペースでとっても冒険心の強い弟です。2人とも1歳になると同時から保育園に通っています。保育園の先生もとてもよくしてくれるので安心してお任せできます。けんかばかりだった兄弟が最近二人で遊べるようになってきました。子どもの成長はうれしいものです。私たちは毎日二人の笑顔に癒されています。

投稿者 両親(安並在住)
※宝物募集については30頁をご覧ください。

人のうごき ～8月末現在～ ()内は、前月との差

総人口	37,367 (-46)	転入	73人
男	17,690 (-26)	転出	103人
女	19,677 (-20)	出生	22人
世帯数	16,112 (-19)	死亡	38人

10月22日(月)より 仮庁舎で業務を開始します

平成20年度から始まる新庁舎の建設工事に先立ち、別館第一棟（市役所前庭）を解体するために次の各課業務を仮庁舎において行います。なお、保健介護課は、10月22日(月)より本庁舎に移転して業務を行います。

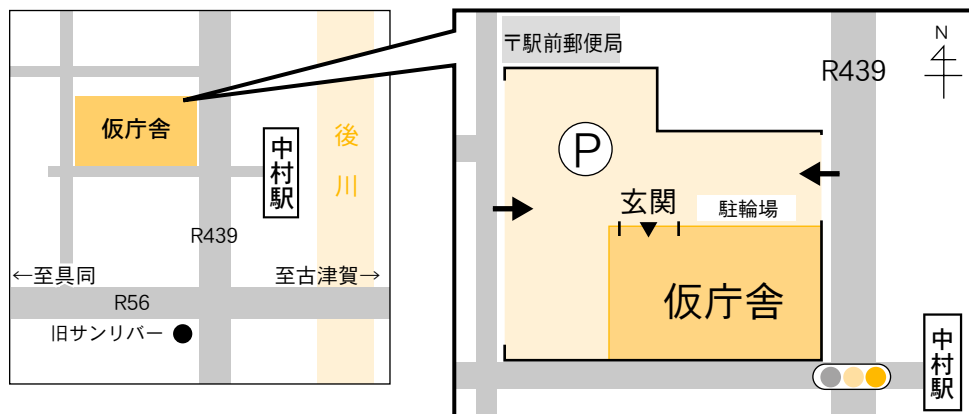
新庁舎完成（完成予定21年度末）までの間、市民の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

移転する課等

福祉事務所 FAX(34)1880	社会福祉係 ☎(34)1120	商工観光課 FAX(34)2525	観光・商工振興係 ☎(34)1783
	保育所係 ☎(34)1780		人権推進係 ☎(35)1035
都市整備課 FAX(34)0678	生活保護係 ☎(34)1781	人権啓発課	事務局 ☎(34)1521
	下水道室 ☎(34)6129		
	計画係 ☎(34)1782		

※市役所の代表番号(34)1111から取り継ぐこともできます。

仮庁舎の場所 駅前町3-15（旧平和会館駅前店）



来庁者用玄関 来庁には、建物北側の出入り口玄関をご利用ください。

駐車場等 車での来庁は、仮庁舎が建っている敷地の駐車場をご利用ください。駐車場には、東側および西側の道路から進入できます。また、自転車は、仮庁舎の北側に駐輪場がありますのでご利用ください。

第3回しまんと市民祭へのご協力ならびに寄付のお礼

第3回目となった今年の「しまんと市民祭」は天候にも恵まれ、全日程を無事終了することができました。

また、今年度は区長会の協力により昨年度以上の御寄付をいただき、新たな試みとして前夜祭、提灯台出発式などを行うことができました。これもひとえに市民の皆さまからの温かいご協力とご寄付によるものと深く感謝しております。ありがとうございました。

実行委員会では、この市民祭が皆さまにますます親しまれる祭りとなりますよう努めてまいりますので、今後もお協力をお願いします。

しまんと市民祭実行委員会

- 前夜祭（7月27日）
- なかむら踊り・提灯台パレード（7月28日）
- 全日本女郎ぐも相撲大会（8月5日）
- 鮎つかみどり（8月25日）
- 納涼花火大会（8月25日）

※「鮎つかみどり」の鮎は、四万十川中央漁業協同組合様よりご提供頂きました。ありがとうございました。

市長説明要旨 (抜粋)

平成19年9月市議会定例会

6月定例会以降における主要課題等への取り組みについて報告します。



農林業の振興への取り組み

新規農業者の育成を目的とした四十農園と西土佐農業公社から4名の研修生が卒業し、市内で新規就農者として営農を始めています。このうち中村地域の2名は、施設園芸農家として普通ナスとオクラ・葉ゴボウの栽培に取り組んでいます。一方、西土佐地域の

2名は露地の小ナス・米ナスの栽培を始めています。それぞれ順調なスタートが切れ、新たな担い手として活躍が期待されています。また中村地域で取り組んでいる農地・水・環境保全向上対策事業ですが、8月末までに全16集落と協定を締結することができました。今年度は農振農用地を中心に540ヘクタールで農地を保全する取り組みが実施されるほか、活動に対する地域への交付金は2300万円にのぼる見通しです。

業者にとっても事業実施のフィールドが確保できるうえに自然に優しい作業道を新設する技術が習得できることなど、双方にとってメリットが多い内容になっています。しかも舞が森市有林は、頂上まで林道が通っており容易に見学に行くことができますので、民有林所有者等の研修の場としても活用できます。

林道については平成5年度から整備を進めていた森林基幹林道日見須・大なる川線が7月末に完成し8月より供用開始となりました。この林道は西土佐地域の目黒川流域と黒尊川流域を結び、起点を西土佐大宮下、終点を西土佐玖木とする延長9745m、幅員4mの広域林道です。この林道の開通により流域の豊富な森林資源の利活用はもちろんのこと、地域間の交通アクセス・産業振興等に大きく貢献するものと期待しています。

個性的な観光振興

今シーズンは比較的天候に恵まれ、本市の観光施設利用状況はおおむね順調に推移しています。特に「カヌー館」や「かわらっこ」の利用が好調で、キャンプ・カヌー体験など四十万十川の豊かな自然をたくさんの方に体感していただけたと思います。ボンネットバスによる四十万十周遊川バスや沈下橋めぐり

観光タクシーも、昨年を超える実績をあげ、四十万十川観光の一翼を担う交通手段として定着し始めています。

またスポーツキャンプは履正社学園野球部、花園大学野球部に夏のキャンプを実施してもらうことができました。花園大学野球部は、以前キャンプを行っていた準硬式野球部から評判を聞いてのキャンプです。来春のキャンプも社会人野球の強豪松下電器野球部から引き続き実施する方向で調整中との連絡をいただいております。本市の受け入れ対応について一定の評価をいただいたものと考えます。

また市民祭は7月27日の前夜祭、翌日のなかむら踊り・提灯台パレードとも天候に恵まれ、新しく設けました各賞に向かって各チームが精一杯のパフォーマンスを披露してくれました。8月5日には一條神社境内で全日本女郎も相撲大会、25日にはストリートパフォーマンス・郷土芸能大会、納涼花火大会などを開催し、大勢の市民の皆さんなどで賑わいました。今年は例年に比べ、気温が高く熱中症や事故等の心配もありましたが、大きな事故もなく成功裏に終了することができました。市民祭実行委員会関係者をはじめ、市民の皆さまにお礼申し上げます。

中心市街地活性化

新たな中心市街地活性化基本計画は、庁内における策定委員会や商工会議所、まちづくり四万十株式会社、各商店街振興組合等を中心に構成した作業部会を開催し、これまで実施してきた事業の評価・検討に基づき、基本計画に盛り込むべき事業の選定や活性化に関する基本的な方針の決定をいただきましたので、国との事前協議に向け作業を進めます。

また中心市街地活性化には市民の皆さんの応援とご協力が必要です。官民一体となった計画策定の取り組みや新たな基本計画の内容などについては7月の広報からシリーズで掲載していきます。「中心市街地活性化だより」でお知らせし、理解を深めていただくよう努めていきます。



雇用対策

国の認定を受け昨年7月から取り組んでいる「地域提案型雇用創造促進事業」については、目標値を上回る実績を収めることができました。今年度も目標達成に向けて、これまでに「フィールドインストラクター育成講座」、「おもてなし講座」、「介護ヘルパー2級課程講習」、「協議会PRパンフレットの発行」などに取り組んでいます。今後関係機関の協力をいただきながら観光関連従事者および求職者のレベルアップを図る事業を実施し、それぞれの業種において専門性の高い人材を育成し雇用の創出につなげていくように取り組んでいきます。

市民病院

医師確保に向けて粘り強く要請

医師確保への取り組みですが、7月には市民病院での勤務を考えたも良いという医師2名に來市していただき、院長と私がお会いし就任を強くお願いしたところです。このうち1人は市民病院での勤務をかなり積極的に考えていただいております。期待しているところですが、就任していただくにしても早く来年の4月以降になるものと考えています。今後この2人の方には積極的にアプローチを続けたいと思

います。また8月の下旬には院長ともども徳島・高知両大学へ出向き、再度医師の派遣を強く要請してきました。当然、即答はいただけませんでした。これからも来年4月の異動時期に向け、粘り強い派遣要請を続けます。

次に市民病院の経営改善です。この4月から常勤医師が7名体制となったことにより、今年度は昨年度（2億2千万円の赤字）以上の赤字が見込まれます。8月9日の第1回経営改善委員会では、①一般会計からの基準外繰入金金の要請、②医師を除く病院職員の給与カット、③医師を除く特殊勤務手当の凍結、④退職者の不補充などについて協議した結果、病院存続のためには止むを得ないとの結論を得たとの報告を受けています。市民病院の昨年度からの赤字は、病院経営の根幹である医師が不足するという事態によるものであり、市民病院の自助努力のみでは経営改善が困難な状況となつていくことから、一般会計からの財政支援（基準外操出金）を具体的に検討していきます。

古津賀保育所

平成20年3月完成予定

地域・保護者の皆さんにご理解をいただき準備を進めてまいりました古津賀・古津賀東保育所の統合・移転改築は、

保育現場や保護者との協議を経て7月末に実施設計が完了し、8月28日には建築工事の入札を終えました。施設の概要は定員100名、延べ床面積750平方メートル、1階に乳児室（2室）、保育室（3室）、厨房、職員室等、2階に遊戯室を配置し、全館冷暖房完備とされています。また構造は耐震性を考慮し鉄骨造となりますが、内装材には木の香りと暖かみを感じられるよう多くの木材を使用するなど快適な保育環境が保てるよう配慮しました。完成は平成20年3月を予定しています。

学校給食の推進

第2給食センター（仮称）の実施設計業務を委託

四万十市学校給食推進計画検討委員会の検討報告書をもとに去る6月に、①美味しく安全で楽しい給食、②生きる力を育む給食、③家庭との連携による食生活の充実を基本目標とする「四万十市学校給食実施計画」を策定しました。

この実施計画の基本目標を達成するための取り組みの一つとして、現在自校方式で給食を実施している中筋小学校と給食未実施小学校9校を対象とした新たな共同調理場第2給食センター（仮称）の実施設計業務委託を7月に行いました。平成20年度、中村南小学

校敷地内に建設を予定している共同調理場は、施設本体については鉄骨造又は鉄筋コンクリート造2階建て、延べ面積は約1050平方メートルで、施設本体とは別に給食の配送先となる小学校9校の配膳室等を設計条件としています。

八束小学校アスベスト対策完了

八束小学校で使用されているアスベスト含有資材の除去ですが、7月には当該工事の発注を行い当初予定していたとおり夏休み期間中に終わらせることが出来ました。この間、校下の子どもたちには不便をかけることになりましたが、幸いにも学校行事等への影響はなく、二学期から通常どおり授業を行っているところです。

第13回 四万十川ウルトラマラソン

今年第13回大会として10月14日(日)に開催することになり、本市と四万十町の関係団体等で組織する実行委員会を中心に最終段階に向けた作業を進めています。

大会への申し込み状況ですが、相変わらずの人気で全国47都道府県から60キロメートルと100キロメートルの部を合わせ3064名の申し込みがあり、抽選で選ばれた1800名のラン

ナーに秋の四万十を満喫していただきます。

また大会運営を支えていただくボランティアについては、市内の各種団体や事業所等に約1700名のご協力をお願いしております。今年の大会も参加したランナー、ボランティアと市民にとって思い出深い大会となるよう関係者が一丸となって準備を進めていきます。



全国水環境フェア

去る8月5日から7日の3日間、「四万十川で地球環境の未来を見つけよう！」をテーマに水環境フェア2007 in 四万十が開催されました。前夜祭では約3000本のローソクで佐田の沈下橋をライトアップし、四万十川の幻想的な風景で参加者を歓迎しました。翌日のシンポジウムは700人を超える参加者で文化センター大ホールは満席となりました。

三つの分科会の後、アグネス・チャンさんによる「世界の水環境の現状―家庭と子ども」をテーマとした話題提供があり、水一滴一滴の大切さについて、私たち一人ひとりが改めて考えるよい機会になったと思います。その後、環境教育、山林保全などのパネル討議を行い、水環境保全を誓う「四万十宣言」を採択して次期開催地である帯広市に引き継いだところです。この大会が成功裏に終わったことは、関係各位のご協力の賜と感謝申し上げます、報告いたします。

ごみ減量化対策

ゴミ問題に関心を持つ人が
増えていきます

平成19年度を“ごみリサイクル元年”と位置付け、家庭生ごみの減量化と紙ごみの資源化に重点的に取り組んでいます。

平成19年4月から7月までの中村地域の状況ですが、ごみの総排出量で136トン、率にして2・9%も前年度に比べて減少しています。一方、資源ごみの排出量については66トンの増、率にして28・8%の増となっております。特に紙ごみの資源回収量は52トンの増、率にして24・4%の増となりました。西土佐地域においても同様にごみが減少しています。

次に、今年度からスタートした電気式生ごみ処理機と紙用シュレッダーの購入補助事業の状況ですが、生ごみ処理機につきましては、当初目標の年間100台を7月上旬に突破し、最終的に118台を、シュレッダーは35台を補助金の交付決定を行っております。続いて、同じく今年度からスタートした家庭ごみ減量化チャレンジ事業の状況ですが、現在、古津賀第二団地区ほか9地区を認定いたしました。認定した地区では資源ごみの回収量が増える傾向にあり、同時にこの事業をきっかけにごみ問題に関心を持つ人が増えてきています。

今年度は以上の新規事業に加えて、資源ごみの排出基準の緩和や資源ごみの収集品目拡充などの対策もあわせて行っていますので、今後この効果が持続し、ごみの減量化・資源化の取り組みが市民の間でさらに定着するよう、区長会やチャレンジ事業認定地区など対象の研修会の開催や市民への広報活動を強化していきます。

高知大学との連携事業

市と大学の関係者で連携事業の内容を協議する2回目の「連携事業推進会議」を9月3日に開催しました。この会議では、四万十川の特産品であるス

ジアオノリの収穫量、鮎の漁獲量を増やしていくために必要な環境や生態系の調査・研究を行い、増殖増産の具体的なプランを協議していく専門部会を立ち上げることになりました。現在スジアオノリは、天日干しした原藻をそのまま出荷することが中心ですが、アオノリには鉄分（悪性貧血に効果）、赤いビタミンといわれるB12（睡眠障害に効果）、ビタミンU（胃・十二指腸潰瘍に効果）、カロチン（がん予防・老化防止に効果）など、有効成分が非常に豊富であることが大学の研究などで分かっていますので、この活用方法を科学的に実証していくことで、国が認可する特定保健用食品としてアオノリの付加価値を高めることができますし、

四万十市の新しい産業として発展する可能性があります。

これからの予定は、まず大学の研究者を中心とした「アオノリ専門部会」を早期に開催し、精力的な協議を行っていきます。また「鮎専門部会」も順次開催し、今年度中には連携事業の達成目標を掲げた四万十川保全・振興プラン（仮称）の素案のとりまとめも行う予定です。

地上デジタル放送

中村中継局開局

本市における地上デジタル放送（地デジ）ですが、9月1日に中村中継局

（葛籠山^{つづらかみ}）が開局し、10月には平田中継局が開局の予定です。現在放送事業者による受信エリアの確認作業が進められています。左岡局はこの2局の電波受信状況をもって2009年の開局（または廃止）を判断する計画です。今後放送事業者との連絡を密にし、この2局の受信状況を把握していきながらアナログ放送終了の2011年に合わせて共同受信施設の改修やケーブルテレビの事業化の検討による地デジ対策に取り組んでいきます。

道路網の整備

国道441号線の

「網代トンネル」工事着工

まず高速道路ですが、新直轄方式で整備されている四国横断自動車道の須崎新荘く窪川間（21・8キロメートル）は、道路やインターチェンジの形態が見えてくるなど順調に整備が進められています。このうち須崎新荘く中土佐間（7キロメートル）は平成22年度、また中土佐く窪川間（14・8キロメートル）は平成24年ごろの供用開始がいわれています。

国道56号線の古津賀地区の整備は、8月10日に新たに東側500メートル区間（田ノ浦分岐方面）について4車線化の供用が開始されました。平成21年度古津賀第一団地付近の4車線化が実現しますと、長年の懸案でありま

した渋滞解消に大きな改善が図られることとなります。

また、国道441号線の「網代トンネル」ですが、この6月末より工事が着手されています。このトンネルの延長は約1900メートルで、このうち岩間側より約1100メートルの工事が進められ、橋側800メートルにつきましては平成20年度の工事着手の予定です。「網代トンネル」の完成は平成22年度の予定です。

地域づくり全国交流会議

四万十市で開催

各地域においてさまざまな地域づくりに取り組む実践家、地域住民ならびにそれらの活動を支援している行政担当者が地域活性化の活動推進を目的として毎年開催されている地域づくり全国交流会議が、11月15日、16日の2日間、本市を主会場に開催されることになりました。この交流会議には、全国から多数の参加者が見込まれ、幡多地域で地域づくりに取り組んでいる方たちの事例発表や情報交換、現地研修などが予定されています。全国の地域づくり活動をされている方々との交流を図る場として、また幡多地域の素晴らしさを全国にPRする良い機会になると考えています。

人権の尊重

私たちの周りには子どもや弱者への虐待、社会環境の変化を背景にした新しい人権侵害など、人権問題が多様化しています。さまざまな人権課題の解決について有識者からなる四万十市人権条例制定検討委員会の意見をもとに、趣旨、基本理念、推進方針で構成される「四万十市人権施策基本方針」を定めました。

今後はこれに基づき、市民の皆さんとともに、市民の身近で関わりの深い人権課題を解決し、すべての人が人として尊重される平和で豊かな社会の実現を目指した取り組みを進めていきます。

また、条例制定検討委員会で審議されています「人権条例」は10月末までに意見を取りまとめ12月定例会に提案したいと考えています。



租税債権管理機構の設立

市税等の収納率向上は行財政改革の重要な取り組みの一つですが、長引く地域経済の低迷による徴収環境の悪化から思うような成果が現れておらず、本市同様、幡多の各市町村においても市税等の滞納額が増加し徴収に苦慮しています。そのため滞納税額の広域的な徴収体制を整備し、専門的かつ効果的な滞納整理を行う組織として幡多広域市町村圏事務組合に租税債権の管理に関する機構を設立する準備を進めています。この機構による滞納整理は税負担の公平と市町村の自主財源の確保について効果があり職員の知識や技術の向上等人材育成にも期待が持てます。機構の設立は、広域議会での設立手続きや県への人的・財政的支援等の要請、また関係市町村からの職員派遣、負担金などの検討を行い、平成20年4月1日の設立を予定しています。

なお、幡多広域市町村圏事務組合が新たに共同処理事務を行うことについて、同組合規約の一部を変更する議案を提出していますので、よろしくお願ひします。

行財政改革の実施状況

平成17年度より取り組みを行ってまいり、行財政改革について、昨年度の実

施状況を取りまとめましたのでご報告します。取り組み2年目となる18年度

には、行政改革大綱実施計画に盛り込んだ再掲分4項目を除く全247項目のうち211項目（86・8％）について予定どおり改革を実施または取り組み中であり、おおむね計画どおり進ちよくしています。主な成果としては、

- ①水道料、廃棄物処理手数料を始めとする使用料・手数料の見直し、②市村合併に伴う事務の集約化・組織機構の見直しによる職員数の削減、③人事評価制度導入に向けての管理職を対象とした制度の試行、④補助事業の内容精査による補助金額の見直し、⑤指定管理者制度を活用した施設の民間管理等をあげることができました。またこれらに伴う財政面での効果額は、7億7780万円（財政健全化債等の起債発行分を除く実効果額は、4億9050万円）にのぼっています。過去2カ年の合計でも、ほぼ計画どおりの13億1980万円（実効果額では、約8億3800万円）の成果を生み出しました。今年度は、①規模適正化実施計画に基づく保育所の統廃合・民営化の具体的検討、②小中学校の規模適正化を目的とした統廃合の推進、③市有林立木の計画的な売却に向けての計画策定、④一層の公正性・透明性を確保するための入札制度・契約手続きの見直し・試行、⑤職務給の是正・明確化、特殊

勤務手当の見直しといった給与構造改革の主要な項目についても取り組みを進めることとしており、引き続き市民の行政ニーズに応えることができる新たな行政システムの構築や安定した財政基盤の整備に取り組んでいきたいと思ひます。

庁舎建設

昨年の12月からの用地取得状況ですが、土地所有者10名のうち9名の方と不動産売買契約を締結し、残り1名の方とも引き続き細部について交渉を進め、できるだけ早い時期に用地取得を終えたいと考えています。

また庁舎建設工事に向けて実施設計委託業者を選定する「プロポーザル方式」は、6月12日に「簡易公募型プロポーザル参加募集公告」を行い4者の共同企業体から技術提案を受けました。7月19日の第2回選定委員会では、①業務の理解度および取り組み意欲、②業務実施方針の妥当性、③提案の的確性・創造性・実現性について評価し審査を行った結果、管理技術者等の業務実績やテーマに対する的確性、実現性および理解度の高さ、また「基本設計」等に関する更なるグレードアップが期待できる総合的にバランスのとれた提案をいただいた「大建設・西尾設計事務所特定委託業務共同企業体」を選定

し、実施設計監理業務の委託契約を締結しました。

また本年中をめどに取り壊しとなる別館第一棟の移転先については、駅前町の旧遊技場に決定し、現在仮庁舎として使用するための改修工事を行っています。都市整備課、商工観光課、福祉事務所、人権啓発課などが10月20日に移転することを予定しています。なお、保健介護課は本庁舎へ移動します。

新庁舎完成イメージ図



行財政改革の実施状況

市では、平成18年2月に策定した行
政改革大綱と、これを具体的に進めて
いくための実施計画に基づき、平成17
年度から平成21年度までの5年間を取
り組み期間として、積極的に行財政改
革に臨んでいます。

このたび、計画2年目となる平成18
年度の取り組み状況を取りまとめまし
たのでお知らせします。

この取り組み結果については、8月
に開催した民間委員11人で組織する
「四万十市行政改革推進委員会」に報
告を行いました。10月中には更に第2
回目の委員会を開き、改革の進め方が
これでいいのかどうかといった検証と
意見等をお聞きすることとしています。

●実施状況

実施計画に盛り込んだ243項目の
うち、211項目86・8%については
予定どおり、または予定を早めて取り
組み中であり、その他の項目について
も、そのほとんどについて今年度には
順次取り組みを始めています。

実施状況	件数
平成18年度中に計画どおり(または計画を早めて)実施したもの	172
改革を実施中であり、19年度以降も継続して取り組むもの	39
平成18年度に取り組みを行ったが、未だ(十分な)成果がでていない	1
計画はされていたが、未着手のもの	1
18年度においては取り組み予定がなかったもの	27
取り組みを見直しのうえ終了または中止することとしたもの	3
合計	243

※実施計画に盛り込まれている24
7項目(18年度に新たに追加した
9項目を含む)中、再掲分4項目
についてはカウントせず)

●市の財政状況

2カ年の行財政改革に取り組んだ時
点での四万十市の財政状況は、平成17
年度決算は、財政調整基金、減債基金
を取り崩すことなく約5700万円の
黒字決算、平成18年度決算も、同様に約
7800万円の黒字決算となっています。
合併前に行った、旧中村市、旧西土
佐村の合併をしない場合の財政収支予
測では、財源不足により数年で財政調
整基金、減債基金は底をつくと予測さ
れていましたので、①市村合併に踏み
切ったこと、②行財政改革に取り組ん
だことにより、新市としての平成17・
18年度決算は、何とか良好な状況にあ
るといえます。

平成17年度から18年度の行政改革実
施効果額は、財源手当てとして発行
した起債分を除いても約8億3800
万円です。仮に行財政改革を行わ
なかったとすれば、現在ある財政調整
基金、減債基金の5億5000万円は
すでに消滅し、なおかつ3億円近い累
積赤字が発生していたという状況が考
えられます。このことからしても、取
り組み効果が確実に現れていることが
明らかになっています。

しかしながら、この2カ年の行財政
改革により、本市の財政状況、財政収
支が安定的なものになったかと言えば、
そういう状況とはいえません。

地方自治体を取り巻く財政環境は、
年々その厳しさを増しており、市税や
国からの地方交付税などの収入が減少
する一方、景気低迷、高齢化などに伴
い生活保護費、国民健康保険、介護、
医療といった社会保障関係経費が増加
しています。例えば、市税収入は、平
成17年度と平成18年度を比較して約1
億8600万円の減収、生活保護費は、
約1億5000万円増加しており、行財
政改革効果は確実に現れてはいますが、
年々悪化する財政収支を何とか埋め合
わせしているというのが実情です。

高知県内をはじめとする多くの地方
では、今だ、景気回復の展望は見えず、
高齢化も確実に進展しています。
年々悪化する財政収支への対応はも
とより、将来の展望を開いていけるよ
う、今後も行財政の改革を確実に進め
ていかなければなりませんので、市民
の皆さまのご理解とご協力をお願いし
ます。

計画実施による主な成果、財政効果

平成18年度の行財政改革による実施項目のうち、積算可能な事項(178項目)についての効果額は、7億7,780万円となっています。**起債額を除いた行財政改革による実質効果額は、4億9,050万円です。**※財政再建化債及び地域再生事業債(2億1,490万円)、下水道事業資本費平準化債(7,240万円)の起債関係分合計2億8730万円を含む。

平成18年度の取り組みによる実効果額が4億9,050万円、また、平成17年度の実効果額は3億4,750万円でしたので、この2年間の行財政改革の取り組みにおいて、実効果額で8億3,800万円の財政効果をあげることができました。

(単位：千円)

項目	実施内容	取り組み成果（濃い文字が18年度新規実施分）		
		主な取り組み成果	財政効果	
			削減	増収
事務事業の見直し	事務経費の節減	旅費の見直し(日帰り日当加算4,000円)の廃止 県外出張の原則廃止、光熱水費の節減、 納税通知方法の見直し、使用頻度の少ない法規追録の中止、 家庭ごみ袋の薄型化、消耗品経費の一律5%カット	129項目 136,555	10項目 237,299
	自主財源の確保	遊休市有財産の売却(平成18年度：9件)、行政文書の謄抄本・ 各種証明書交付手数料・山村ヘルスセンター使用料・水道料、 ごみ収集手数料の改正		
	事務事業の再編・ 整理・廃止・統合	効果の低い事業、施策の見直し、廃止 廃止：平成18年度9件、削減等：平成18年度3件 納税貯蓄組合助成金の段階的廃止、少子化対策支援事業の見直し		
	補助金・負担金の 整理・合理化	補助金・負担金の見直し(廃止、削減：平成18年度16件)、 決算状況に伴う負担金額の削減(19団体)		
組織機構の見直し	組織機構の全体的 な見直し	不登校児指導員の勤務体制の見直し 田野川保育所を廃止し、利岡保育所に統合、社会教育指導員 の減員、レセプト点検体制の整備	12項目 47,883	2項目 98,400
	公営企業の合理化	中医学診療部門の治療体制見直しによる経費削減 悪臭分析、水質分析等の調査委託内容の見直しによる委託 料の削減、食肉センター使用料、手数料の見直し 食肉センター経営改善検討		
職員定員の 管理、 給与の適 正化	職員定数の適正化	職員数の削減：平成18年度15人	18項目 241,756	—
	臨時職員の適正配置	賃金、報償費の見直し		
	給与の適正化	給与の55歳昇給停止→給与構造改革による抑止措置、退職 時特別昇給の廃止、特殊勤務手当での支給凍結		
	人件費の抑制	一般職員、特別職給与、管理職手当のカット、議員報酬のカッ ト、薬剤師へき地手当の廃止		
職員の 能力開発	意識開発と能力開 発、人材の育成	職員研修の充実、人事評価制度の導入に向けた試行(管理職 対象)	—	—
行政の 情報化と 市民参画 の仕組み	職員定数の適正化	行政情報公開制度、個人情報保護制度の適切な運用 図書館蔵書のデータベース化推進	3項目 1,726	—
	行政情報処理シス テムの拡充	合併に伴う行政情報処理システム、財政会計処理システ ムの統合、庁内イントラ、教委イントラを統一・拡張		
	男女共同参画社会 の推進	推進委員会の開催。意識啓発のための講演会、講座等を開催		
	市民参画のシステ ム構築	地域審議会の開催 四万十川環境推進員活動をボランティアによって運営		
公共施設 の設置と 管理の見 直し	施設の全体的な 見直し	安並運動公園施設等維持管理費について、施設の管理体制 見直しにより委託料を削減、指定管理者制度を導入し、か わらっこを委託	4項目 14,186	—
	指定管理者制度の 活用	市立公園の管理について、指定管理者制度による管理委託 を行う、平成18年度：星羅四万十を委託、生活体験施設星星 の家について利用料金制を適用した運営に変更		
合 計			166項目 442,106	12項目 335,699

問い合わせ先 (本庁) 総務課 ☎(35)2044

まちの話 題

笑顔がすてきな四万十市民に感激しました 海外からの視察

8月29日(水)、リプロダクティブヘルス(生殖に関する「健康」と「権利」のこと)NGO指導者(国際協力財団ジョイセフ主催)の訪問がありました。四万十市の母子保健の取り組み・乳幼児相談・ママタッチの見学や、子育て応援団ほっとポケット(代表 武田二三生さん)の活動が紹介されました。

参加国はインドネシア・ネパール・パプアニューギニア・フィリピン・ミャンマー・キルギス・ニカラグア・ポリビア・ペルー・カメルーン・ガーナ・マラウイ国の代表者12人で、「子育て応援団」に対して、活動の継続の秘訣や活動の開始の動機についての熱心な質問がありました。また、「ほっとポケット」主催の交流会では琴の演奏やよさこい鳴子踊りなども披露されそのお返しに、「喜びの歌」をネパールの代表者ニルマルさんが歌ってくれました。

最後に、子育て応援団ほっとポケットの心のコもったもてなしをたいへん喜び、「笑顔がすてきな四万十市民に感激しました」と感謝の挨拶がありました。



元気なおおきくなってねと声をかける視察団員

四万十市に青年集う！！ ～第40回高知県青年大会～

9月1日(土)・2日(日)第40回高知県青年大会が行われました。中央公民館を会場として行われた文化部門では、合唱・意見発表・のど自慢の発表に加えて、和太鼓・神楽・よさこい踊りなどの県内各地の郷土芸能の発表も行われました。プログラム最後のミニライブでは、約100人の参加者が総立ちとなつての大いに盛り上がりました。

また、体育部門は安並運動公園等を会場に6競技が行われ、県内各地から集まった285人の青年たちが熱戦を繰り広げました。四万十市からは、西土佐連合青年団が5競技、7チームの参加ほか一般参加チームもありスポーツを通して市内外の青年たちと交流を深めることができました。



よさこい踊りの披露のようす(中央公民館)

ありがとうございました 一市指定文化財保全一

市指定文化財「下田のイチョウ」は、下田光明寺の境内にある樹高20m、樹周5.5mもあるイチョウの巨木です。

このイチョウの上方にある枝が今夏の台風4号の強風によって折れ、他の枝にかかった危険な状態になっていましたが、四国電力中村支店様の協力を得て8月21日(火)に折れた枝を除去することができました。

作業は炎天のもと、高所作業車を使用して行なわれました。他の枝を縫うようにゴンドラを上げ、折れた枝を小さく切り分けながら地上に下ろす作業を続けること1時間、きれいに枝の処置が終わりました。

また、この作業に並行して光明寺さんによって、露呈していた根を土で覆う処置が施されるなど適切な保全が図られました。



市指定文化財「下田のイチョウ」

第50回金婚夫婦祝福式典 ～いつまでもお幸せに～

9月1日(土)、第50回金婚夫婦祝福式典が行われ、市内では36組のご夫婦が祝福を受けました。今年は式典自体も50回を迎えダブル金婚式ということで、会場はいつも増して祝福ムードに包まれていました。

会場のスクリーンには「激動の50年」と題して戦後復興、高度経済成長、数々の災害など懐かしくも大変な時代の映像が映し出され、あらためてお二人が歩んでこられた50年の歴史に感慨ひとしおの様子でした。

宮崎延夫さん三千子さんご夫妻(下田)に付き添って来た娘さんは、「会場までの車中で、二人は結婚式の話などで会話が弾んでいました。今日の母の赤珊瑚のペンダントが父の贈り物だと始めて知りました。今日のこの日を二人そろって迎えることが出来た事は娘としても大変うれしい」と話してくれました。



金婚式の祝福を受けた皆さん

清流にふさわしい堤防に

9月3・5・7日の3日間にかけて、中村地区区長会（会長永野撿さん）と具同地区区長会（会長浜田繁喜さん）では「犬のフン害防止運動」に取り組みました。

中村地域の四万十川、後川の堤防は朝夕のジョギング、ウォーキング、犬の散歩には絶好の場所です。しかし、心もとない飼い主による犬のフン害も多く見受けられます。両区長会では、犬の飼い主のマナー向上を図り、多くの人に気持ちよく堤防を使ってもらおうと運動をはじめ今年で10回目を迎えました。その成果もありだんだんとマナーも向上しているというのですが、反省会では残念ながらまだまだこの取り組みは必要と話していました。



9月7日も、こんなにたくさんの犬のフンやゴミを拾いました

地域は地域のみんで守る

9月2日（日）には「地域のみんで防災訓練」と高知県下27市町村で約2万人が参加して、自主防災組織の訓練が行われました。四万十市でも下田地区、中村地区で27の自主防災組織から約400人が参加しました。下田地区では津波からの避難訓練や炊き出し訓練、中村地区ではチェーンソーやジャッキを使った救出訓練、応急救命訓練等が行われました。将来必ず起こるといわれる南海地震、一番大事なのは「自分の身は自分で守る」「地域は地域のみんで守る」という自助・共助の精神であることを、参加者の皆さまはあらためて認識していました。



いざという時に備えて熱心に訓練しました

明るく、頭を使って、あきらめない～ボケない老後のために～



9月2日（日）、中央公民館で認知症予防講演会が開催されました。講師の高齢者リフレッシュセンター スリーA所長益田未知子さんは、日頃の経験談を通して認知症の現状やならないための予防策などをとてもわかりやすく話してくれました。家庭で簡単にできる運動「ゲー、チョキ、パー」も掛け声に合わせて受講者全員で行い、だんだん早くなってくるといけなくなり思わず笑ってしまいましたが、その笑いも認知症の予防のひとつだと話してくれました。四万十市でも認知症予防に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

保健介護課 ☎(34)1165

“まちの話題”では四万十市でのイベントやボランティア活動、また伝統行事やいろいろな名人・がんばっている人などとおきの話題を紹介します。このコーナーにふさわしい情報をご提供ください。

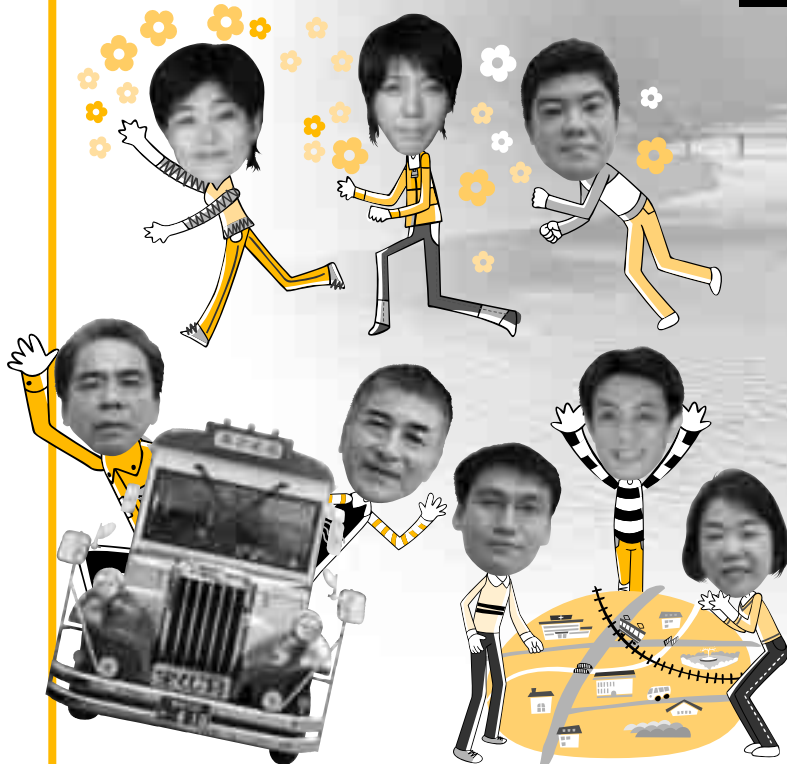
(本庁) 企画広報課

TEL(34)6128 FAX(35)0007

(総合支所) 総務課

TEL(52)1111 FAX(52)2124

各課紹介 vol.14 こんにちは 商工観光課 です。



●観光係●

観光客の増加や、滞在型の観光客獲得を図ることを目的に、四万十川や沈下橋を中心とした市内の観光資源を活かした体験観光プログラムの確立や、受け入れ体制の整備充実を行なっています。

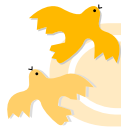
また、花まつりキャンペーンとして、菜の花接待所をはじめ、桜、藤、あじさいと花の見頃に合わせたイベントや、市民祭の事務局等も行い、日々観光情報の発信を行なっています。市内外のお友達を誘って、みんなで参加して下さい。

●商工振興係●

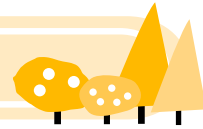
新中心市街地活性化基本計画の策定、中小企業のための資金需給事務、商店街振興組合との連絡調整、企業誘致、雇用促進・消費者行政に関する事など、商工業振興発展のための施策を推進しています。

特に、新中心市街地活性化基本計画の策定については、これからのまちづくり（まち全体を元気にする）の基本となる計画の一つですので、これからも市民のみなさんのご協力をお願いします。

(本庁) 商工観光課 ☎(34)1783



市教委だより



こんにちは、四万十市の子どもたち

子どもたちに生きた英語を学んでもらうため、
外国語指導助手として、四万十市にやってきました。



Takuro Steele

タクロー
・スティール



こんにちは！

僕の名前はタクロー・スティールです。オーストラリアのキャンベラから来ました。

オーストラリア国立大学では日本語と環境科学を勉強しました。

趣味はサッカーとキャンプと料理をすることです。

四万十市にいる間に日本語の勉強をして、幡多弁を早く覚えたいと思います。四万十市の子どもたちに英語を楽しく教えたいと思っています。

よろしくお願いします。



Claudia Matos

クラウディア
・マトス



はじめまして。

私の名前はクラウディア・マトスです。アメリカのフロリダから来ました。

ドミニカ共和国で生まれ、英語とスペイン語を話せます。

学生時代から日本語も勉強しています。

趣味はオートバイに乗ることと絵を描くこと、それからケーキを焼くことです。

よろしくお願いします。

防災意識が高まりました

9月7日 災害の疑似体験

具同小学校4年生と5年生は、国土交通省四国整備局中村河川国道事務所の主催による道路防災体験学習を行いました。

体験学習には、土石流体験装置（3Dシアター）、降雨体験装置、衛星通信車、道路パトロールカーが来校し、専門機械を目の当たりにした子どもたちは、学習前から興味津々の様子でした。

体育館で説明を受けた後、クラス別に体験を開始しました。

土石流の発生シーンや避難方法を3D画面で見せてくれる土石流体験装置では、「大雨の時には、四万十川もあんなになるのか」、「本当に岩がぶつかってくるように思った」と少し怖い体験をしました。カップと長靴と傘の装備で乗り込んだ降雨体験装置では、最初は友達同士ふざけあっていたりしていましたが、180ミリの雨量にはびっくり。傘とカップで雨を防ぐのに一生懸命でした。

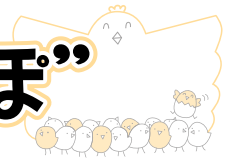
楽しく時間を過ごした子どもたちですが、「本当にはこんなことがおこらないでほしいです」などの感想が寄せられ、災害の怖さを疑似体験することで、防災意識を高める学習となりました。



ご質問・ご意見をお寄せください

(市) 教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34) 5445 FAX (34) 4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52) 1110 FAX (52) 1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/



親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

ほっぼで遊ぼう ①②③

“ほっぼ”のお庭で、砂場や遊具でゆっくり楽しく遊ぼう。その後は、みんなで一緒におやつタイムです。③グループは、栄養士さんが作ってくれる保育所の手作りおやつを頂きます。①、②グループについては、おやつを持ってくるください。

時 ①10月16日(火)、②17日(水)、③19日(金) 9:30~11:30
場 子育て支援センター

秋を探そう ①②③

秋を探しに近くをお散歩。きれいな葉っぱやどんぐりを見つけよう!

時 ①11月6日(火)、②8日(木)、③9日(金) 9:30~11:30
場 子育て支援センター

広げよう趣味の輪

- 小物編…手作りの小物や子ども服などの情報交換。
時 11月13日(火) 9:30~11:30 場 子育て支援センター
 - 食 編…簡単にできるおやつやおかずの情報交換。
時 11月15日(木) 9:30~11:30 場 子育て支援センター
 - 身近な素材で作ろう編
…廃物や自然物でできるおもちゃや生活用品の情報交換。
時 11月16日(金) 9:30~11:30 場 子育て支援センター
- ※「広げよう趣味の輪」は、グループの枠を越えた活動です。参加希望日を子育て支援センターまでご連絡ください。

その他の活動

ぴよちゃんクラブ ①②

秋を探しに近くをお散歩。きれいな葉っぱやどんぐりを見つけよう!

時 ①11月1日(木)、②2日(金) 9:30~11:30
場 子育て支援センター

おたのしみ遠足

さわやかな秋風の元、安並公園で遊ぼうね! ゲームをしたり、近くに探検にも出かけるよ! お弁当・おやつを持って参加してね。

時 10月26日(金) 10:00~11:30
場 安並運動公園
※雨天の場合は子育て支援センター分室



お誕生会

10月生まれのお友だちをみんなで祝いましょうね。

時 10月31日(水) 9:30~11:30
場 子育て支援センター分室

園庭開放

保育所名	月	日	時間	備考
愛 育 園	10月17日	水	9:30~10:30	駐車場なし
もみじ保育所	10月17日	水	10:00~11:00	駐車場なし
〃	11月14日	水	10:00~11:00	駐車場なし
竹島保育所	10月17日	水	9:30~10:30	
〃	11月14日	水	9:30~10:30	
下田保育所	10月19日	金	10:00~11:00	
〃	11月16日	金	10:00~11:00	
あおぎ保育所	10月24日	水	9:30~10:30	駐車場なし
〃	11月12日	月	9:30~10:30	駐車場なし
東中筋保育所	10月20日	土	9:30~10:30	駐車場なし
古津賀保育所	10月24日	水	9:30~10:30	駐車場なし
具同保育所	10月24日	水	9:30~10:30	
八束保育所	10月24日	水	9:30~10:30	
〃	11月14日	水	9:30~10:30	
東山保育所	10月25日	木	10:00~11:00	
古津賀東保育所	11月10日	土	9:30~10:30	駐車場なし

※雨天の場合は中止します。竹島・下田・具同・八束・東山保育所以外は駐車場がありませんので車での来所はご遠慮ください。



問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター “ほっぼ”

右山元町1丁目2-10 (旧元町保育所) ☎(35)3748



図書館だより

10月の新着図書

一般書

金尽剣法	鳥羽 亮
七里湖	大庭 みな子
知っておきたい屋上緑化のQ&A	都市緑化技術開発機構
小児の肥満症マニュアル	日本肥満学会
図説 恐竜の時代	ティム・ヘインズ
世界の涯まで犬たちと	アーサー・ブラッドフォード
タイの歴史	中央大学監修
タカの渡り	信州ワシタカ類渡り調査研究グループ
中国・四国 地図で読む百年	平岡 昭利
トップの素顔論	幸田 真音、谷垣 禎一
花水木	今野 敏
予定日はジミー・ページ	角田 光代
ロバート・パーカーが選ぶ	
最新版世界の極上ワイン	ロバート・M・パーカーJr.

児童書/えほん

悪霊はふりむかない	木暮 正夫
あさのあつこが選ぶミステリー集	あさの あつこ
大塚愛物語	本郷 陽二
おばけのてんぷら	せな けいこ
海 月	チチ松村
子羊のぼうけん	ビル・ピート
さるじぞう ほしい ほしい	大川 悦生
七人の犯罪者	星 新一
ステージのなぞ	ガートルード・ウォーナー
テレビゲームのひみつ	大岩 ピュン
日本茶のひみつ	山口 育孝
ねずみのすもう	梅田 俊作
パクンマクンが選ぶ旅と冒険の話集	パクンマクン
ももたろう	赤羽 末吉

平成20年4月から新たな後期高齢者医療制度が始まります

平成20年4月から、現在の老人医療制度が後期高齢者医療制度に変わります。75歳(一定以上の障害がある人は65歳以上)の人は、これまでの国民健康保険や被用者保険などの医療保険から、後期高齢者医療に加入することになります。

◆75歳になると新制度へ
75歳になると、現在加入している国民健康保険や被用者保険などの医療保険を脱退して、後期高齢者医療の被保険者となります。その際には、新たな届出などは必要なく、後期高齢者医療の被保険者証は、お住まいの市町村から配布させていただきます。

この制度は、県内すべての市町村が加入する「後期高齢者医療広域連合」が、運営することとなります。広域連合では、保険料の決定や医療の給付などを行います。また、市町村では、保険料の徴収と窓口業務を行います。

◆所得により軽減
所得の低い人は、国民健康保険と同様に世帯の所得に応じて保険料が軽減されます。さらに、被用者保険の扶養家族の人が、75歳になって後期高齢者医療に加入すると、新たに保険料を負担していただくこととなります。しかしながら、これまで保険料の負担がなかったことから、加入時から2年間保険料が軽減されます。

75歳(一定以上の障害がある人は65歳)以上の人は、保険料を納めていただくとともに、広域連合が交付する被保険者証を医療機関に提示して、診療を受けることとなります。

◆保険料は個人ごと
保険料は、介護保険と同様に被保険者個人ごとに所得に応じて算定されることとなります。後期高齢者医療が始まることによって、保険料を負担していただくこととなりますが、これまで加入していた国民健康

◆所得により軽減
所得の低い人は、国民健康保険と同様に世帯の所得に応じて保険料が軽減されます。さらに、被用者保険の扶養家族の人が、75歳になって後期高齢者医療に加入すると、新たに保険料を負担していただくこととなります。しかしながら、これまで保険料の負担がなかったことから、加入時から2年間保険料が軽減されます。

75歳(一定以上の障害がある人は65歳)以上の人は、保険料を納めていただくとともに、広域連合が交付する被保険者証を医療機関に提示して、診療を受けることとなります。

◆保険料の徴収は
主に年金から
保険料の徴収は市町村が行いますが、介護保険と同様に年金からの天引きとなります。年金額が年18万円以上の年金を対象として、介護保険と後期高齢者医療の保険料の合計額が、年金額の2分の1を超えない場合には天引きとなります。

◆申請、届出は市町村窓口へ
後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届出などの受け付けは、市町村窓口で行います。

◆負担は老人医療と同じ
被保険者の人が、診療を受けた際に医療機関の窓口で支払う金額は、医療費の1割(現役並みの所得のある人は3割)です。また、支払った金額が所得に達した一定の上限額を超えたときは、高額療養費として超えた分は払い戻されま

◆申請、届出は市町村窓口へ
後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届出などの受け付けは、市町村窓口で行います。



◆負担は老人医療と同じ
被保険者の人が、診療を受けた際に医療機関の窓口で支払う金額は、医療費の1割(現役並みの所得のある人は3割)です。また、支払った金額が所得に達した一定の上限額を超えたときは、高額療養費として超えた分は払い戻されま

◆申請、届出は市町村窓口へ
後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届出などの受け付けは、市町村窓口で行います。

◆所得により軽減
所得の低い人は、国民健康保険と同様に世帯の所得に応じて保険料が軽減されます。さらに、被用者保険の扶養家族の人が、75歳になって後期高齢者医療に加入すると、新たに保険料を負担していただくこととなります。しかしながら、これまで保険料の負担がなかったことから、加入時から2年間保険料が軽減されます。

◆申請、届出は市町村窓口へ
後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届出などの受け付けは、市町村窓口で行います。

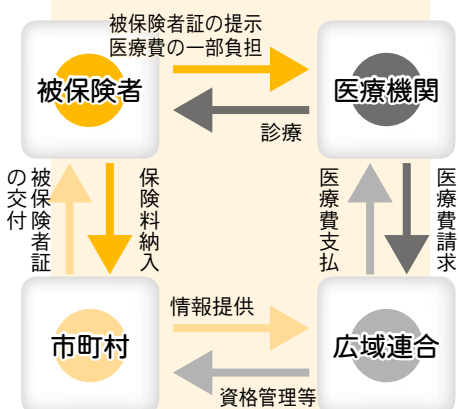
◆負担は老人医療と同じ
被保険者の人が、診療を受けた際に医療機関の窓口で支払う金額は、医療費の1割(現役並みの所得のある人は3割)です。また、支払った金額が所得に達した一定の上限額を超えたときは、高額療養費として超えた分は払い戻されま

◆申請、届出は市町村窓口へ
後期高齢者医療の運営は広域連合が行いますが、被保険者の身近なところで手続きができるよう、各種の申請や届出などの受け付けは、市町村窓口で行います。

◆所得により軽減
所得の低い人は、国民健康保険と同様に世帯の所得に応じて保険料が軽減されます。さらに、被用者保険の扶養家族の人が、75歳になって後期高齢者医療に加入すると、新たに保険料を負担していただくこととなります。しかしながら、これまで保険料の負担がなかったことから、加入時から2年間保険料が軽減されます。

問い合わせ先
高知県後期高齢者医療広域連合
☎ 088(821)4526
(本庁)市民課国保年金係
☎ (34)1114
(総合支所)住民課住民国保係
☎ (52)1111

後期高齢者医療制度のしくみ



制度のポイント

- 75歳以上(一定以上の障害がある場合は65歳以上)の人は、後期高齢者医療の被保険者となります。被保険者から保険料を徴収します(主に年金からの天引きとなります)。
- これまで加入していた国民健康保険や被用者保険は脱退することになりますので、これらの保険料は納めなくてよいこととなります。
- 所得の低い人は保険料が軽減されます。また、被用者保険の扶養家族の人は保険料が2年間軽減されます。
- 医療機関の窓口では、医療費の1割(現役並み所得者は3割)を患者本人が負担します(現在の老人医療と同じです)。
- 窓口業務や保険料の徴収は、お住まいの市町村が行います。財政運営等は後期高齢者医療広域連合が行います。

緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

10月1日より気象庁より 緊急地震速報の一般への提供が開始されます

テレビ、ラジオ等で速報を受けた場合は、次のことを参考に行動してください。
緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が**数秒から数十秒**しかありません
その**短い間に身を守るための行動を取る必要があります。**

家庭では

頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
あわてて外に飛び出さない

人がおおぜいいる施設では

係員の指示に従う
落ちついて行動



自動車運転中は

あわててブレーキをかけない
ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止

屋外(街)では

ブロック塀の倒壊等に注意
看板や割れたガラスの落下に注意し、ビルのそばから離れる

鉄道・バス乗車中は

つり革、手すりに
しっかりつかまる

エレベーターでは

最寄りの階で停止
させすぐに降りる

山やがけ付近では

落石やがけ崩れに
注意



黒尊川流域の人と自然が共生する地域づくり協定 1周年記念

黒尊むら祭り

「黒尊川流域の人と自然が共生する地域づくり協定」の締結から1年が経ち、間伐による水辺林や遊歩道の整備など保全の取り組み、更に、農家民宿や体験イベントなど、都市との交流による流域の魅力発信の動きが少しずつスタートしています。しかし、保全も振興もまだまだこれからです。協定締結1周年を記念し、紅葉の名所にご参集いただき、流域を見て、ご意見や応援をいただきたく「黒尊むら祭り」を開催します。多くのご来場をお待ちしています。

黒尊むら市 11:00~15:00

黒尊川流域で作った米や野菜。それらを使った料理。間伐材で作った木工品や炭等、地元生産者、グループによる物産市を行います。

八面山に登ろう

ブナ林、紅葉、ススキ…秋の八面山は、最高です。「黒尊むら市」で昼食を仕入れ、いざ出発。昼食は山のてっぺんでどうぞ。

- 定員 20人 (事前に申し込みが必要です。)
- 当日は中村からバスが出ます。

紙芝居の上演 ① 11:30~ ② 14:00~

地元「お菊の滝」に伝わる伝説を紙芝居にしました。

作ろうよ。 12:30~14:00

流域にある自然素材を使って工作しましょう。

- ①小枝で昆虫を作ろう
 - ②間伐材でMyスプーンを作ろう
 - ③わらや木の実で壁飾りを作ろう
- 参加費 各コース 500円
 - 定員 各コース 20人



11月10日(土)

10時45分から

場所：西土佐黒尊(大駄場)

お願い

自然環境に配慮した「むら祭り」にしたいと思っています。My箸、Myコップや買物袋をご持参いただけたらうれしいです。

駐車スペースが少なく、また、紅葉に排気ガスは似合いませんので、なるべく乗り合わせでおいでください。

ご利用
ください

「黒尊むら祭り行き」バス

行き 口屋内三叉路発 10:00
(保健福祉サテライト)
帰り 黒尊(大駄場)発 15:00

問い合わせ・申し込み先

しまんと黒尊むら(事務局) 四万十市西土佐口屋内・農家レストランしゃえんじり
☎0880(54)1477 (FAX兼)

主催 しまんと黒尊むら・四万十くろそん会議

第3回 四万十市文化祭のご案内

10月～11月前半

四万十市文化祭を開催します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

主催 四万十市・四万十市教育委員会・四万十市文化祭執行委員会

後援 高知新聞社・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・朝日新聞高知総局・

NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・エフエム高知



行事名	開催日時	会場
親筆会書作展	10月19日(金)～21日(日) 9:00～16:00	中央公民館 展示ホール
「どんぐりの家」上映会	10月20日(土) 13:00～21:00	中央公民館 大ホール
エレクトーンステージ 2007 ジョイフルライブin 四万十	10月21日(日) 開場12:30 開演13:00	文化センター ホール
波多美術協会展	10月26日(金) 11:00～17:00 10月27日(土)～29日(月) 9:00～17:00 10月30日(火) 9:00～16:00	中央公民館 展示ホール
合唱団むぎ発表会	10月27日(土) 開場18:30 開演19:00	中央公民館 大ホール
チャリティー合同舞踊会	10月27日(土) 開場11:00 開演12:00	文化センター ホール
パッチギ! LOVE&PEACE	10月28日(日) 9:30～	中央公民館 大ホール
誠心流中村芳翔会 剣舞、詩舞、吟詠発表会	10月28日(日) 開場12:30 開演13:30	文化センター ホール
中村写真協会クラブ展	11月1日(木)～5日(月) 9:00～17:00	中央公民館 展示ホール
太極拳ふれあいフェア	11月3日(土) 開場13:30 開演14:00	中央公民館 大ホール
歌の祭典2007	11月3日(土) 開場17:00 開演18:00	文化センター ホール
盆栽展示	11月3日(土)～4日(日) 8:00～17:00	中央公民館 大会議室
第3回大正琴合同発表会 やすらぎコンサート	11月4日(日) 開場12:30 開演13:00	中央公民館 大ホール
四万十市菊花愛好会	11月9日(金)～19日(月) 9:00～17:00	中央公民館 玄関前駐車場
第5回定期演奏会 -リトルピアニストによる-	11月11日(日) 開場12:30 開演13:00	文化センター ホール

11月中旬以降の行事は、広報四万十11月号でご案内します。

◆問い合わせ先◆

四万十市教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311



第3回 四万十市民総合体育祭

スポーツを通じて市民の健康増進と心豊かな明るい地域社会づくりに寄与することを目的とし、市民総合体育祭を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

総合開会式 11月4日(日) 午前8時30分 市民スポーツセンターアリーナ

期 日	種 目	場 所
9月15日(土)から	早起きソフトボール	スポーツセンター 運動広場
10月28日(日)	9人制女子バレー	具同体育センター
11月3日(土)	剣道	スポーツセンター アリーナ
	グラウンド・ゴルフ	スポーツセンター 運動広場
	マラソン	四万十川西詰渡川緑地(第9回ふれあいマラソン大会)
11月4日(日)	バドミントン	スポーツセンター アリーナ
	空 手 (玄武館)	スポーツセンター 武道場
	卓 球	スポーツセンター 卓球場
	シニアソフトボール	スポーツセンター 運動広場
	壮年ソフトボール	スポーツセンター 運動広場
	弓 道	スポーツセンター 弓道場
	水 泳	スポーツセンター 温水プール
	軟式野球	スポーツセンター 四万十スタジアム
	家庭婦人バレーボール	具同体育センター
	パタンク	スポーツセンター 運動広場ナイトー
	ソフトテニス(J r・一般)	西南大規模公園テニスコート
	ゲートボール	河川敷ゲートボール場
	居 合	為松公園 武道館
	登 山 (中村山の会)	黒尊山系高月山往復4時間中級(8:00 お祭広場出発)
	11月11日(日)	ビート・スカッシュ
少年サッカー		スポーツセンター 運動広場
軟式野球		スポーツセンター 四万十スタジアム
ソフトバレー		具同体育センター
11月18日(日)	実年ソフトボール	スポーツセンター 運動広場
	サッカー	スポーツセンター 運動広場
	軟式野球	スポーツセンター 四万十スタジアム
	スカッシュバレーボール	具同体育センター
	シママタの会	滑床紅葉(8:00 お祭広場出発)
11月25日(日)	ミックスポレー	スポーツセンター アリーナ
	少年野球	スポーツセンター 運動広場

※期日等は変更になる場合があります。

参加資格

四万十市に居住又は勤務する人で、各種目ごとの要項に定める範囲とする。

事故補償

大会における事故の補償は、各種目団体で応急処置を行い病院を紹介した後は、大会本部が加入するスポーツ傷害保険以外の補償は有りません。

申し込み・問い合わせ先

(財)四万十市体育協会事務局
(安並4231 市民スポーツセンター内)
☎(34)2071
※または、各種目団体事務局までお申し込みください。



四万十川こども演劇祭



狂言の第一人者、茂山千之丞演出の楽しい劇です。たくさんの皆さまに観賞していただきますようご案内します。

作品名 天満のとらやん

(上演時間1時間25分)

劇 団 劇団コーロ

日 時 11月4日(日)

14時開演(13時30分開場)

場 所 四万十市立文化センター

前売券 4歳以上2000円

(当日券 2500円)

チケツト取扱所

四万十市立中央公民館・文化センター

ハマダ楽器・さつき薬局

問い合わせ先

四万十川こども演劇祭実行委員会

(市立中央公民館)

TEL (34) 7311

FAX (35) 4260



～皆さんの『まち』が変わります！～

当市では、官民が一体となり、まち全体を元気にするために「新しい中心市街地活性化基本計画」の策定に向け取り組んでいます。今月号では他市の状況をお知らせします。

全国で中心市街地活性化基本計画を作成し、国の認定を受けたのは18市となっています（平成19年8月27日現在）。市の規模（人口）で一番大きいのは千葉市（93万人）、一番小さいのは北海道砂川市（2万人）です。事業内容もさまざまですが、富山市（42万人）、青森市（32万人）は、バス・鉄道など都市機能をまちなかに集約することによって、また、岩手県久慈市（4万人）は山・里・海の資源を楽しめるまちにすることによって活性化を図ろうとしています。小さな都市は、大きな都市のような公共事業だけをしても活性化にはつながらず、小さな都市ならではの魅力を活かした事業が活性化につながると考えます。

当市では、四万十川、土佐の小京都など、個性ある地域資源、歴史、文化が埋もれています。そこで、一つの活性化案として、まちなかにある地域資源を組み合わせ、「回遊＝ちょっと歩いてみたくなるまち」になればと考えています。こういう空間が生まれると、普段気付かなかった、まちなみ、お店等を発見でき、足を運ぶことにつながると考えます。そのような流れが生まれれば、まちなかに少しずつにぎわいが生まれてくるのではないのでしょうか。

具体的な協議内容として、新庁舎建設や図書館の改築をメインとした、「空き店舗の有効な利活用」、「少子高齢化に対応した事業」等いろいろな活性化につながる事業を検討しており、詳細が決まり次第お知らせしていきますので、よろしくお祈いします。



空き店舗を使って頑張っているお店
ちょっこり「みで屋」

住むひと・訪れるひとが“笑顔”になれるまちを目指して

問い合わせ先 （本庁）商工観光課 ☎(34)1783

ご相談ください、あなたのまちの行政相談委員へ！

秋の行政相談週間 10月15日(月)～21日(日)

国の仕事やサービスで、困っていること、分からないことがありましたら、総務省の行政相談をお気軽にご利用ください。

総務省では、毎年10月に「秋の行政相談週間」を設け、多くの皆さんに行政相談を利用していただけるよう、各種の行事を行っています。

当市においても、次のとおり、総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が「一日行政相談所」（無料・秘密厳守）を開設します。困りごとがありましたら、お気軽に行政相談委員にご相談ください。

問い合わせ先 （本庁）総務課行政係 ☎(35)2044

日 時	10月10日(水) 9時～12時	10月19日(金) 13時～16時
場 所	藤ノ川集会所	社会福祉センター
行 政 相 談 委 員	横山 賢 ☎(52)1074	武田二三生 ☎(35)6414 佐竹 猛 ☎(37)2628



カーブミラーが見えにくい、公共施設が利用しづらい、年金のことを聞きたい、標識が分かりにくい…

また、中央公民館および総合支所に設置する「行政相談ポスト」でも、投書による相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。

ごみ減量大作戦！

シリーズ 環境
VOL.25

平成19年度 西土佐地域の家庭ごみ減量推進員をご紹介します

活動内容

- 担当地区のごみステーションで、搬入されるごみの適正な分別方法、搬入方法、マナー等の指導
- 資源化するごみの再生利用に係る啓発や、具体的な活動の推進
- 担当地区における不法投棄に関し、その状況等を市長に報告

地区別名簿

西土佐地域の推進員さんには平成21年3月31日まで活動していただきます。
限りある資源を有効に活用し、ごみの減量化に努めリサイクルを促進しましょう。

(敬称略)

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
奥屋内上	佐竹 暉	津野川	岩城 千恵巳	大宮上	小島 富美	下方	川村 一朗	長生	竹村 光一
奥屋内上	佐竹 久司	津野川	芝 順子	大宮上	岡林 久寿美	下方	清水 美定	半家	土居 隆夫
奥屋内下	篠田 伸久	津賀	新玉 富美恵	大宮上	芝 千鶴子	下方	滝平 繁行	中組	安藤 眞
奥屋内下	中脇 利和	津賀	坂本 育子	下家地	西田 穂積	宮地	中脇 美恵	中組	山本 文生
奥屋内下	弘井 徹	津賀	東 久美	下家地	浦宗 利明	宮地	笹岡 喜代香	中組	竹内 顯
岩間	今城 久代	藪ケ市	長崎 幸一郎	下家地	新改 登	宮地	片山 牧子	押谷	林 長喜生
岩間	滝石 典子	藪ケ市	松浦 洋美	中家地	井上 民生	奈路	河野 俊治	権谷	高橋 英世
藤ノ川	稲田 美文	藪ケ市	新玉 まみ	中家地	中脇 幸美	奈路	河野 昌弘	権谷	村尾 貞雄
藤ノ川	武内 佐登志	須崎	上崎 保	方の川	桑原 富子	奈路	下原 功美	権谷	室津 富雄
藤ノ川	藤本 宜紀	須崎	高橋 信雄	方の川	宮崎 正恵	用井	竹崎 幸	館	岩村 政司
橘	佐伯 豊文	須崎	苅谷 智明	方の川	田村 雅子	用井	穂崎 信義	黒尊	中山 利夫
橘	田辺 三妃	大宮下	矢間 重清	西ケ方	尾 健富	用井	芝 英夫		
橘	横山 宗美	大宮中	窪内 正彦	西ケ方	清水 正文	長生	林 大介		
津野川	三石 敦子	大宮中	太田 敏文	西ケ方	井上 満則	長生	中脇 美宏		

●●● 第1回家庭ごみ減量チャレンジ事業認定地区代表者会議 ●●●

本年度から実施している「家庭ごみ減量チャレンジ事業」認定地区の代表者会議を、9月13日、不破の防災センターで開催しました。この事業は、地区が主体となって資源化できるごみを収集、売却し、その利益を地区の活動費などに充ててもらおうと市が支援するものです。この日、認定している10地区のうち6地区、9名の代表者が出席され、さらなるごみの減量化・資源化を進めて行こうと熱心な意見が交わされました。ご意見は今後のチャレンジ事業に活かし、市内のごみの減量化に拍車がかかることを期待しています。



地球温暖化対策

地球温暖化に最も大きな影響を与えているのは、私たちの生活からたくさん出されている二酸化炭素（CO2）です。地球温暖化防止のために私たちが身近にできることから始めましょう。

- ごみの減量化・リサイクルをおこないましょう。
- 冷房の設定温度を28℃に暖房の設定温度を20℃にしましょう。
- アイドリングはやめましょう。発進時にふんわりとアクセルを踏んで、加速の少ない運転をしましょう。
- シャワーのお湯を流しっぱなしにしないように、また、残り湯は洗濯に使うようにしましょう。

3Rでごみ減量!! RRR

- ① ごみをできるだけ減らす（リデュース）
- ② 物をできるだけ繰り返し使う（リユース）
- ③ ごみを資源として再び利用する（リサイクル）

■ 問い合わせ先 ■

(本庁)地球環境課 (総合支所)住民課
☎(34)6126 ☎(52)1111

子どもも一緒に生活習慣を見つめ直して22年

現在、生活習慣病の低年齢化や10代の子どもにも動脈硬化が起きていると言われています。西土佐地域では、昭和61年から「採血心電図健診」を実施してきました。生活習慣病の早期発見はもとより、その人の一生を支配する大事な幼少期に健診を実施し、結果をもとに家庭で生活習慣を見つめ直す機会にしたい、と目的としています。

95%の子どもが受診

対象は保育所・小学校・中学校・高校（中村高校西土佐分校）の希望者ですが、受診率は保育所が83%・小学校100%・中学校99%・高校95%とほとんど

図1 健診受診者

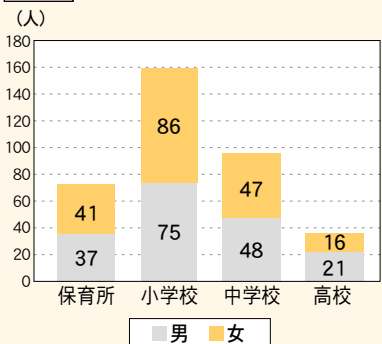
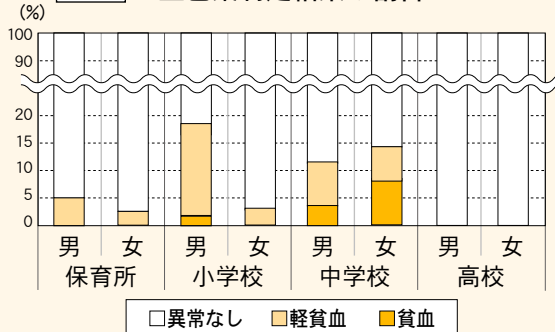


図2 血色素判定結果の割合



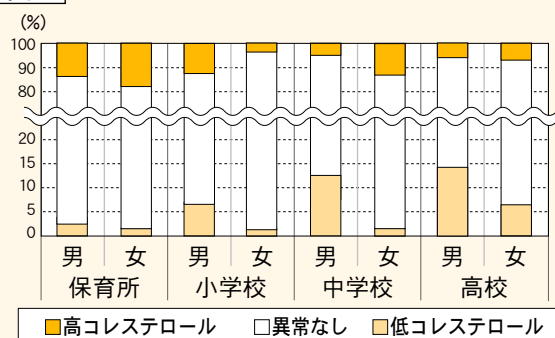
高校は全員異常なし

血色素から貧血を左図のように年代別にみてみました。高校は全員が異常なかったのに対して、小学校の男子で軽貧血が約17%、中学校の女子では二次性徴との関連なのか貧血が8.5%、軽貧血が6.4%となっています。(図2)

の保護者が希望し図1のような受診者数です。

検査項目は、血液検査（血色素・血清鉄・血糖・総コレステロール・HDLコレステロール・中性脂肪・肝機能）と心電図、体脂肪（中学校・高校）です。

図3 総コレステロール判定結果の割合



次に総コレステロールを図3にみてみました。低コレステロールが中学校男子では12.5%、高校男子では14.3%あり、高コレステロールが保育所女児で19.5%となっています。個人のデータをみてみると全受診者のうち、230以上が13人もありました。それぞれの健診結果を基に、「我が家の生活習慣」を見つめ直していただければと思います。

● 問い合わせ先 ●
 (総合支所)保健課
 ☎(52)1132

心豊かに食する

— 管理栄養士からのメッセージ —

今回は旬の食材「さつまいも」を使ったデザートを紹介いたします。幅広い年齢層に親しまれているさつまいもは、焼き芋、スイートポテト、大学いもなど、おやつとして食べることが多いでしょう。栄養面ではビタミンCと食物繊維が多く含まれているので、美容を心がけている人、ストレスや疲れがたまっている人、便秘ぎみの人にはおすすめの食材です。

さつまいものアイスクリーム



作り方

- 1 さつまいもは皮をむき、電子レンジでやわらかくなるまで加熱し、お好みの大きさ（裏ごしする・つぶす・角切りにするなど）にする。
- 2 卵白をしっかり泡立てる。
- 3 生クリームをしっかり泡立てる。
- 4 材料すべてを合わせて手早くしっかりかき混ぜる。
- 5 容器に移し、冷凍庫で固めたらできあがり。

⑤ 所要時間 5時間

- <材料 5人分>
 生クリーム…200cc
 (ホイップクリームでもOK)
 卵白……………卵2個分
 卵黄……………卵2個分
 砂糖……………60g
 さつまいも…100g

うまく作るコツは最後にしっかりとかき混ぜておくことです。そうすると途中で取り出してかき混ぜなくてもきれいに仕上がります。紫いもを使うときれいな色に仕上がります。さつまいもの代わりにいちご、バナナ、チョコレート、抹茶などで作るとバリエーションが楽しめます。

市民病院 管理栄養士 池 一美



1年に1度は検診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

10

中村地域
 西土佐地域

市政

教育

くらし

情報掲示板

月日	事業名	時間	場所
10月15日(月)	定例健康相談	9:00～11:00	総合庁舎農業経営者事務所
	健康の集い	13:30から	奥屋内下
	地区学習会「体のつくりについて」	19:00から	宮地
10月16日(火)	乳幼児相談	9:30～11:00 13:00～14:30	健康管理センター
	ママタッチ教室	9:30～11:00	
	離乳食相談	13:00～14:30	
10月17日(水)	ひまわり健診(未受診者対象)	18:30から	保健センター
10月18日(木)	乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健診	13:40から	保健センター
	地区学習会「骨粗鬆症について」	19:00から	奥屋内下
10月23日(火)	胃がん検診(竹島、井沢、井沢団地)	8:00～10:00	竹島集会所
	大腸がん検診(中村街南部、八束地区)	個人通知	各指定所にて容器配布
10月24日(水)	胃がん検診(下田上・下、串江、双海)	8:00～9:30	下田地区集会所
	妊婦教室	13:30～15:30	健康管理センター
	健康の集い(ゴム体操とセット)	10:30から	玖木
	健康の集い	11:30から	下家地
	ポリオ生ワクチン投与	15:00から	保健センター
10月25日(木)	胃がん検診(鍋島、馬越、平野、松ノ山、水戸)	9:30～10:30	下田地区集会所
	健康の集い	13:30から	津賀
10月26日(金)	3歳児健診	12:50～13:30	健康管理センター
10月28日(日)	妊婦教室	13:30～15:30	健康管理センター
10月29日(月)	乳がん検診(八束全地区)	13:15～15:00	市立文化センター
	健康の集い(伝達料りとセット)	11:00から	岩間
10月30日(火)	乳がん検診(中村街地区)	9:00～10:45 13:15～15:00	市立文化センター
	子宮がん検診	10:00～10:30	須崎集会所
		13:00～14:00	大宮出張診療所
10月31日(水)	乳がん検診(中村街地区)	9:00～10:45	市立文化センター
	乳児健診	12:50～13:30	健康管理センター
11月1日(木)	胃がん検診(上分、下分)	8:00～9:30	蕨岡生活改善センター
	妊婦教室	13:30～15:30	健康管理センター
	健康の集い(伝達料りとセット)	11:00から	中半
11月2日(金)	胃がん検診(藤、内川、伊才原、古尾、竹屋敷)	8:00～9:30	蕨岡生活改善センター
11月5日(月)	ポリオ生ワクチン投与	14:00～14:40	健康管理センター
	大腸がん検診(富山、蕨岡、大川筋、後川地区)	個人通知	各指定所にて容器配布
	定例健康相談	9:00～11:00	総合庁舎農業経営者事務所
11月6日(火)	健康の集い(伝達料りとセット)	11:00から	奥屋内上
	ポリオ生ワクチン投与	14:00～14:40	健康管理センター
	子宮がん検診(大川筋地区)	9:00～10:00	かわらっこ
	子宮がん検診(中筋地区)	13:00～14:00	旧JA中筋
	子宮がん検診(東中筋地区)	15:00～16:00	JA西部出張所
健康の集い(伝達料りとセット)地区学習会「介護保険制度」	10:30から	口屋内	
11月7日(水)	ポリオ生ワクチン投与	14:00～14:40	健康管理センター
	子宮がん検診(富山地区)	9:00～10:00	富山地区集会所
	子宮がん検診(後川地区)	13:00～14:30	市立文化センター
	出張健康相談	9:00～11:00	JA西土佐支所
11月8日(木)	ポリオ生ワクチン投与	14:00～14:40	健康管理センター
	健康の集い(伝達料りとセット)	11:00から	奥屋内下
	地区学習会「脳血管の病気」	19:30から	岩間
11月9日(金)	ポリオ生ワクチン投与	14:00～14:40	健康管理センター

※ポリオ生ワクチン投与は個人通知します。※10月12日までの計画については広報四万十九月号に掲載しています。

高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ

満65歳以上の人を対象に、予防接種を実施します。希望者は、広域の委託医療機関で受けてください。(ただし、一人1回です)

期間
10月1日(月)～12月31日(月)

料金
1,000円(生活保護世帯の人は、申し出により無料の証明書を発行します)

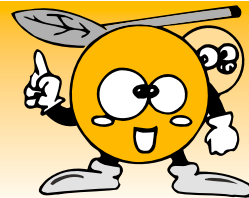
対象者
満65歳以上の四万七千市民(期間中に誕生日を迎える人はその日から対象、今シーズン罹患済みの人は除きます)なお、満60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳(1級)(心臓、腎臓、呼吸器およびヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人)の交付を受けている人も対象となりますので、手帳を持参のうえ、医師にご相談ください。

接種場所
県下受託医療機関

◆問い合わせ先◆ (本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

■附属鍼灸院 診療は予約制です。月～金 8時30分～17時 (問)附属鍼灸院 ☎(34)4798

ねんきんだより



国民年金の第1号被保険者には独自給付があります

付加年金

本人の申し出により、加入することができます。定額の保険料に付加保険料(400円)を加えて納めます。ただし、保険料の免除を受けている人、および国民年金基金へ加入している人は付加保険料を納付できません。付加年金の年金額は、**200円×付加保険料納付月数**
たとえば、10年納めると(200円×120月=24,000円)で計算された年金額が基礎年金額に加算されます。

寡婦年金

寡婦年金は、老齢基礎年金の資格期間(25年)を満了した夫が、年金を受けないで死亡した場合に、10年以上婚姻期間があった妻に、60歳から65歳までの間支給されます。年金額は夫の基礎年金で計算した額の4分の3です。ただし、夫が障害基礎年金の受給権をもっていたり、妻が繰り上げの老齢基礎年金を受けているときは、寡婦年金は支給されません。

死亡一時金

死亡一時金は、第1号被保険者としての保険料納付期間(一部納付期間のある方はその期間に応じて計算した期間)が3年以上ある人が死亡した時、支給されます。ただし、死亡した人が、老齢基礎年金または障害基礎年金の支給を受けていた時、または、その人の死亡により遺族が遺族基礎年金の支給を受けられる時は支給されません。

保険料納付済期間の月数と4分の1免除期間の4分の3、半額免除期間の月数の2分の1、4分の3免除期間の4分の1に相当する月数とを合計した月数	金額
36月以上180月未満	120,000円
180月以上240月未満	145,000円
240月以上300月未満	170,000円
300月以上360月未満	220,000円
360月以上420月未満	270,000円
420月以上	320,000円

※付加保険料を3年以上納めた人は8,500円が加算されます。

休日・時間外の年金相談のお知らせ

- 10月9日(火)は、高知社会保険事務局幡多事務所で、年金相談の受付時間を19時まで延長します。
- 第2土曜日は年金相談日
10月13日(土)は、高知社会保険事務局幡多事務所で、9時30分から16時まで年金相談を行います。



問い合わせ先

高知社会保険事務局幡多事務所
☎(34)1616

(本庁)市民課国保年金係
☎(34)1114

(総合支所)住民課住民国保係
☎(52)1111



サンコちゃん

土佐くろしお鉄道NEWS



サニくん

©やなせたかし
土佐くろしお鉄道(株)

10月14日は「鉄道の日」です

土佐くろしお鉄道では、10月14日(日)の「鉄道の日」に合わせ、10月1日から31日までの1カ月間、中村駅待合室、宿毛駅1階コンコース、普通車両内で、沿線市町村の小学生による図画・書道展を開催しています。ぜひ、ご覧ください。



駅長推薦「あじな散歩道」下半期も売出し中！

行楽の季節となりました。日帰り旅行のご計画にぜひ、ご利用ください。

日帰り旅行例（中村駅発お1人様料金）

ツアー名	大人	小児	備考
アンパンマンミュージアム	8,900円	3,900円	JR土佐山田駅着
高知三翠園温泉	9,200円	6,600円	JR高知駅着
老舗・城西館と龍馬史跡散策	9,800円	6,400円	JR高知駅着
おらんくのかつおと風呂自慢	9,400円	4,750円	JR高知駅着
高知日曜市と伝統料理	9,200円	6,620円	JR高知駅着
土佐路天然温泉はるの湯	10,600円	6,900円	JR高知駅着
祖谷・秘境の湯	10,500円	6,100円	JR大歩危駅着

※パンフレットは中村駅・宿毛駅に用意しています。詳しくは、中村駅窓口でお問い合わせください。

※あじな散歩道は、ちょっと豪華なお食事と往復のJR（特急列車）がセットになった日帰り旅行のきっぷです。「広報四万十」8月号でご紹介したごめん・なはり線開業5周年記念企画と併せてご検討ください。

アンパンマン列車の運行状況

子どもたちに大人気のアンパンマン列車。その運行時間について、よくお問い合せがあります。中村線には水色とピンク色のアンパンマン列車が毎日運行しています。運行時間は次のとおりです。



	中村駅着時間	中村駅発時間	備考
水色	下り列車 13:38	上り列車 15:09	平日は3両 土曜日は4両 編成
ピンク	下り列車 23:19	上り列車 6:12	4両編成

※上記表は通常運行の場合です。予告なく、編成や運行時刻が変更となる場合がありますので、あらかじめご承知ください。

問い合わせ先

土佐くろしお鉄道株式会社 中村駅 ☎(35)4961

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会 事務局 ☎(34)1129

借入れに関する無料法律相談

相談

貸金業者から借入れのある人を対象に、無料の法律相談を行います。

日時 11月14日(水)
13時～15時まで

場所 高知県幡多総合庁舎
(中村山手通19)

募集人員 先着4人

相談の対応者 高知弁護士会派遣の弁護士

相談時間 1人30分以内

申込期間 11月9日(金)まで

※次回の相談日は平成20年3月を予定しています。

☎高知県経営支援課
☎088(823)9905

精神科医による心の健康相談

相談

日時 10月16日(火)締切日10月11日(木)
13時30分～15時
(出張の場合14時～15時30分)

場所 幡多福祉保健所
(幡多総合庁舎内 中村山手通19)

相談医 精神科嘱託医

その他 申し込み多数の場合は、次回になることもあります。ご了承ください。

※保健師・相談員による相談は、随時受け付けています。(希望により出張相談もできます)

☎高知県幡多福祉保健所 障害課
☎(34)5124
☎(35)5979



不動産無料相談会

相談

不動産の売買、賃貸借、管理等に関する無料相談会を行います。

日時 11月6日(火)
13時～16時

場所 四万十市立中央公民館
2階研修室



☎(社)高知県宅地建物取引業協会幡多支部
☎0880(37)1520

特設人権相談所

相談

人権擁護委員が、金銭・相続・借地・借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題を無料・秘密・厳守で相談に応じます。

日時 11月12日(月) 9時～12時

場所 権谷集会所

☎高知地方事務局四万十支局
☎(34)1600

全国心臓病の子供を守る会 勉強会・福祉相談会

相談

医学の進歩のお陰で、重症心奇形の子どもたちも元気に命を長らえることができるようになりましたが、大人になり、自立していくにあたって不安もあります。辛い手術や、制限がある様、親として、自立できる方法、道案内ができるよう、福祉の勉強会を企画しました。

皆さんの参加をお待ちしています。

日時 10月28日(日) 13時～16時

場所 黒潮町社会福祉センター

参加費 無料

内容 ●勉強会・障害者自立支援法・福祉制度(身体障害者手帳、相談窓口等)・小児慢性特定疾患・育成医療
●個別相談会・福祉・心臓病児育児

主催 全国心臓病の子供を守る会
高知県支部幡多ブロック
(代表 酒井 優美)
全国心臓病者友の会高知支部
(代表 上岡 誠)

☎四万十市荒川1760
上岡 郁美
☎0880(37)5729

防災メモ



人が倒れている場面に遭遇したときにはあわてずに次の手順を覚えておきましょう

- ①意識があるか調べる
- ②協力してくれる人を探す
- ③6つの観察と応急手当

1. 周囲の安全の確認
2. 出血の確認
3. 救急車を呼ぶ
4. 気道の確保
5. 呼吸の観察
6. 循環のサインの確認

出血があれば、すぐに止血します。意識がなければ呼吸がしやすいように空気の通り道を確保します。呼吸が止まっていたら人工呼吸を行います。それでも循環のサインがなければ心臓マッサージを行います。

※循環のサインとは、呼吸運動、せき、その他の体動運動

職場や地域で救命講習の機会があれば、積極的に受講して正しい方法を身につけるようにしましょう。

今月は



国民健康保険税 3期分
市県民税 3期分

の納付月です

第49回 四万十市美術展

四万十市美術展を次のとおり開催します。多くの方の出品および観賞をお待ちしています。

部門 洋画、日本画、書道、写真、工芸、グラフィックデザイン

搬入 11月10日(土) 9時～17時

場所：市立中央公民館

11月11日(日) 9時～17時

場所：市立中央公民館

展示期間及び場所

11月20日(火)～26日(月)

場所：四万十市立中央公民館

※午前9時～午後5時、ただし最終日は午後4時まで

入場整理費 一般1000円、高校生以下無料



問 市立中央公民館
☎(34)7311

お知らせ

ひとり親家庭医療費助成制度

平成19年10月1日より母子家庭医療費助成制度が改正され、父子家庭の人も含め、ひとり親家庭医療費助成制度に変わります。(父子家庭医療費支給制度は廃止されます)

18歳になった年の年度末までのお子さんがあるひとり親家庭や、ご両親のいないお子さんなどの医療費のうち、保険診療分の一部負担金(高額療養費・付加給付額は除く)を四万十市が助成する制度です。対象は所得税が課税されていない世帯で、申請された翌月から助成します。

問 (本庁) 福祉事務所社会福祉係
☎(34)1120
問 (総合支所) 福祉事務所分室(保健課内)
☎(52)1132

お知らせ

電話相談センターの開設

11月1日から、税務署の代表電話番号におかけいただく、自動音声案内により、国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」へ、税務署への個別のご用件は「税務署」へおつなぎします(電話相談センターにおつなぎした場合も、税務署までの通話料金のみ負担となります)。

「電話相談センター」においては、「電話による相談」のみを行い、「面接相談」は行いませんので、「面接相談」を希望される方は、最寄りの税務署をご利用いただけますようお願いいたします。

なお、税務署での「面接相談」は、「一般的な相談(一般相談)」と「実名・予約制(個別相談)」により実施しておりますが、センター開設後、一般的な相談については「電話相談センター」をご利用いただけますようお願いいたします。

※「実名・予約制(個別相談)」とは、内容が申告または納税に直結しており、複雑で、書類等により事実関係の確認が必要な個別相談について、納税者の様子の住所・氏名等を明らかにされた上で、事前に電話にて予約をしていただき、面接による相談に対応させていただきますというものです。

納税者の皆様の待ち時間を少なくし、相談を効率よく行うために本年11月より実施する予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

問 中村税務署
☎(35)2135 (代表)

お知らせ

じん臓機能障害者通院費扶助

これは、自宅から病院までの距離が片道20キロメートルを超え、定期的通院によって透析療法を受けている人に対し、1カ月4千円を4月と10月に前6カ月分支給する制度です。

持参するもの
印鑑、身体障害者手帳

問 (本庁) 福祉事務所社会福祉係
☎(34)1120
問 (総合支所) 福祉事務所分室(保健課内)
☎(52)1132

お知らせ

国保一日ミニドック検診受診者を募集します

国民健康保険では、被保険者の健康管理意識向上のためミニドック検診を実施します。受診希望者はお申し込みください。受診結果につきましては、ご本人に通知するとともに、四万十市における今後の保健指導等に活用させていただきます。

平成20年1月7日(月)

3月14日(金)の午前中

(土曜日、日曜日及び祝日は除きます)

場所

宿毛市山奈町芳奈3-9

(財)高知県総合保健協会幡多健診センター

対象者

35歳から74歳までの四万十市国民健康保険加入者で老人保健法の適用を受けていない人(昭和8年4月1日から昭和48年3月31日までに生まれた人)

募集人数 100人

※希望者多数の場合は、抽選により決定します。

※決定者には、11月下旬に、検診決定通知を送付します。(抽選にもれた人には連絡いたしません)

費用 5000円

検診項目

肺、胃、大腸がん検診

血液検査等生活習慣病検診

募集締切日

10月26日(金) 当日消印有効

申込方法

ハガキに、住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・検診希望月(1月・2月・3月のいずれか)を記入のうえお申し込みください。

※応募は、1人1口とします。

※電話・ファックス・メールによる申し込みは受け付けいたしません。

問 ☎787-8501
四万十市中村大橋通4丁目10番地
(本庁)市民課国保年金係
☎(34)1114

お知らせ

「こうち子育て家庭応援事業」が始まります！

お知らせ



※白黒コピー可

子育て家庭に優待サービスを提供する「こうち子育て家庭応援事業」が10月1日から始まります。

この事業は高知県が実施するもので、県に協賛事業所として登録していただいた店舗や施設が、子育て家庭に、商品割引や地域産品プレゼント、おむつ交換コーナーの提供などの優待サービスを提供します。

● 優待サービスの対象となる家庭

・ 児童(満18歳未満)または満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでの人がいる家庭

・ 妊娠中の人がいる家庭

● 利用方法

子ども連れあるいは妊娠中の人が協賛事業所を利用する際、左の優待券を提示してください。(白黒コピー可)優待サービスを提示していただき、業所はステッカーを掲示しています。優待サービス内容および事業所などの詳細情報は、10月1日公開の専用ホームページ等をご覧ください。

問 高知県健康福祉部こども課
少子化対策チーム
TEL 088(823)9640
FAX 088(823)9658
Eメール 130701@ken.pref.kochi.lg.jp
専用ホームページ
<http://web2.pref.kochi.jp/~kosodateouen/>
携帯サイト
<http://web2.pref.kochi.jp/~kosodateouen/m/>

心の生涯学習セミナー

お知らせ

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか

お知らせ

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています(自動車損害賠償保障法)。

4輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車、軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を!

なお、自賠責制度の詳細な内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

後主参加費 1700円(テキスト代他)
支援費 財団法人 モラロジー研究所
四万十市教育委員会

講師 眞城野正(三重県) 俊夫(福井県)
社会教育講師

会場 市立中央公民館 1階大会議室

日時 11月6日(火)・7日(水)
19時30分〜21時40分まで

内容 ヒントを学ぶことができます。
私たちは、だれもが生きがいのある人生を築き、安心して平和な社会に暮らしたいと願っています。一人ひとりの幸せと平和な社会を実現するために、私たちはどうすればよいのでしょうか。心の豊かな人生、楽しい家庭、明るい職場、住みよい社会をつくるための、そしてたった一度の人生を生きがいや喜びに満たしたものにするためのヒントを学ぶことができます。

問 しまんとニューモラルサークル
☎(37)5544

問 国土交通省四国運輸局
高知運輸支局輸送・監査部門
☎088(866)7311

知っていますか？建退共制度

お知らせ

この制度は、建設現場で働く人人のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

事業主は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む人
対象となる労働者 建設業の現場で働く人

特 掛 金 日額310円

● 国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。

● 経営事項審査での加点評価の対象となります。

● 掛金の一部を国が助成します。

● 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

● 事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

● ホームページ「建退共」に、退職金の試算・パンフレット請求等、建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧ください。

アドレス <http://www.kentaikyotaisyokuin.go.jp/>



問 建退共高知支部
☎088(822)6181

伝統芸能を観る～山路のこっきりこ～ 第13回 四万十市文化財めぐり

今回の文化財めぐりは市内に残る伝統芸能の見学です。
山路の秋祭りで行われる「こっきりこ」という踊りは県下でも珍しい古い伝統を引継いだ芸能です。勇壮な地域の伝統芸能を是非楽しんでください。
参加を希望される方は次の要領で申し込みください。

日時 10月28日(日) 12時30分～16時
※雨天の場合は時間を短縮して行ないます。
※普段の文化財めぐりより長時間になりますのでご注意ください。

集合場所 中央公民館
(12時30分に出発します)

見学場所 山路踊り場

申込期間 10月15日(月)～22日(月)

※年齢制限はありませんが、小学校3年生以下は保護者の同伴をお願いします。
※野外での見学になりますので、帽子、水筒などの準備をお願いします。

定員 先着30名

※FAXおよびメールで申し込みをされる人は、住所・氏名・年齢・連絡先を明記してください。

問申 (市)教育委員会生涯学習課社会振興係
TEL(34)7311
FAX(35)4260
E-mail culture@city.shimanto.lg.jp

10月は「里親月間」です

～あなたを必要としている子どもたちがいます～

親の病気やさまざまな事情によって、家族と生活できない子どもたちがいます。そのような子どもと温かい家族的な雰囲気の中で共に暮らし、健全な成長を見守りながら、自立を支援する里親を募集しています。里親に関心のある人は幡多福祉保健所または幡多児童相談所にお問い合わせください。

問 幡多福祉保健所
☎(34)5120
問 幡多児童相談所
☎(37)3159

お知らせ

働く婦人の家講座

項目	期日	時間	定員	場所	受講料	用意するもの	備考
講座名	10月25日～11月22日 毎週木曜日(全5回)	19時～21時	16人	働く婦人の家 2F 図書室	無料	はさみ(布、紙、糸切用)、糸(カタン糸40～50)、鉛筆、定規、縫い針、ペラ	作品:普段用バック 材料代実費(3,000円程度)

対象 市内に居住または勤務する女性
講師 柿内 由美子さん
申込方法 10月16日(火)～電話での申し込みも可能です。(土・日・祝日は除きます)
窓口・電話いづれでも9時～17時30分(ご本人に限ります)
ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。

問申 市教育委員会生涯学習課
働く婦人の家
☎(34)6299

狂犬病予防注射は受けましたか

本年度の「狂犬病予防注射」はお済みでしょうか。まだの場合は、年内に幡多郡内の動物病院にて受けて下さい。
また、飼い犬が死亡等により、いなくなっている場合は、お手数ですが10月31日(水)までにご連絡下さい。
※狂犬病予防注射(年1回)および飼い犬が死亡等により、いなくなっている場合の届出も法律で定められています。

問連 (本庁)保健介護課
☎(34)1115
問連 (総合支所)保健課
☎(52)1132

お知らせ

山の一日先生養成講座2007

近年、学校の総合学習や体験型交流事業において、自然体験インストラクターや自然観察ガイドといった人材が多く求められるようになりました。そうした、要望にこたえて、森の案内人を養成することを目的として、昨年度に引き続き本講座を開設することになりました。講座ごとに林業、森林体験分野で日本を代表する専門家を講師に招き、講義、実技指導をしていただきます。

どなたでも参加できますので、お気軽にお問い合わせください。

第2回「野草講座・観察会」10月28日(日)
講師 田城松幸さん(高知県自然観察指導員)

第3回「野鳥講座・観察会」11月18日(日)
講師 木村宏さん(日本野鳥の会)

第4回「里山の手入れ・石釜づくり」12月22日(土)・23日(日)
講師 中川重年さん(京都大学バイオ環境学部)

第5回「インタープリター入門講座」平成20年1月26日(土)・27日(日)
講師 仲上美和さん(インタープリテーション協会)

第6回「森で遊ぶ!竹とんぼ講習会」平成20年2月3日(日)
講師 清水浩さん(国際竹とんぼ協会)

各講座受講費 500円



問申 (社)西土佐環境・文化センター 四万十案内
TEL(54)1230
FAX(31)9788
E-mail gakusya@mail.netwave.or.jp

講座

四万十川の自然と清流を守る
第13回 **四万十川** ウルトラマラソン

10月14日(日)開催

1,800人のランナーがそれぞれの限界にチャレンジ。暖かい声援をお願いします。

また、コースとなっている道路は、幅の狭いところが多くあります。ランナーの安全はもとより、大会が円滑に運営できるよう、当日はコース内への自動車の乗り入れは、極力控えていただきますようお願いいたします。

スタート 100kmの部 5時30分 藤岡中学校前
60kmの部 10時 四万十町こいのぼり公園
ゴール 県立中村中学高校旧グラウンド
(到着予想時刻12時~19時30分)
表彰式 場所:県立中村中学高校旧グラウンド
時間:16時30分~(100Kmの部、男女総合1~8位)
17時30分~(60Kmの部、男女総合1~8位)

問 四万十川ウルトラマラソン実行委員会
事務局 TEL(34)0605 FAX(34)4894
問 西土佐事務局(西土佐ふれあいホール内)
TEL(52)1110 FAX(52)1446

ユニバーサル四万十 スポーツ体験教室

スポーツの秋です！誰もが気軽に参加出来るフライングディスクで楽しく体を動かしてみませんか？

競技種目	フライングディスク
日程	第1回 11月4日(日) 14時~16時 第2回 11月17日(土) 14時~16時 第3回 12月1日(土) 14時~16時 交流大会 12月16日(日) 10時~15時
場所	高知県立中村養護学校グラウンド ※雨天時は体育館
参加費	500円 (何回参加しても500円です)
申し込み	※当日になっての参加も可能ですが、障害保険に加入しますので、事前に申し込みをお願ひします。
申込締切	10月27日(土)

問 高知県障害者スポーツセンター内
ユニバーサル四万十事務局 鳴瀬寛子
TEL 088(841)0021
FAX 088(841)0065

黒尊溪谷八面山ハイキング

紅葉の秋、地元にある美しい自然に触れながら、さわやかな空気を胸いっぱい吸い込んでみませんか？
ブナの原生林があり、クマザサが群生し紅葉がすばらしい黒尊溪谷のハイキング参加者を募集します。皆さんお誘いあわせで参加ください。

行き先 西土佐黒尊「八面山」
日程(予定) 11月18日(日) 8時

参加者 中学生以上
参加料 1人500円
(保険料等含まず。当日ご持参ください)

定員 西土佐地域・中村地域各20名(先着順)
申込期間 10月22日(月)~11月5日(月)
9時~17時(昼休み・土日祝日は除く)

その他
・片道約2時間ほどの登山コースとなりますので、十分に準備を行って参加ください。
・お弁当、水筒、杖等は各自でご持参ください。
・雨天中止。中止の判断は、当日の午前7時に行います。
・ケガ、事故については、主催者側で掛ける傷害保険の範囲内での対応となります。
・参加者の駐車場はふれあいホール・スポーツセンターを利用ください。

申込方法
各事務所に電話でお申し込みください。

主催 西土佐地域 西土佐事務所
TEL(52)2312
中村地域 社会体育課
TEL(34)2071

柿の上秋の収穫祭

~ツガニの芋炊きを食べよう~

共催 18時 終了
主催 柿の上集落協定
四万十楽舎

日 10月27日(土)

参加費 大人(中学生以上) 1000円
子ども(小学生以下) 500円

場 四万十楽舎(西土佐中半4081)

日 13時 四万十楽舎集合
芋掘り・ツガニカゴあげ体験
もちつき・ゆで里芋・ツガニ汁・ツガニ塩ゆで・新米おにぎり・鮎の塩焼き
など、秋のおいしいものを囲んでみんなで会食します。



問 (社)西土佐環境・文化センター
四万十楽舎
TEL(54)1230

自閉症理解のための講演会

日 10月30日(火) 14時~17時
時 高知県立福祉交流プラザ
多目的ホール

講師
それいゆ相談センター
それいゆ自閉症支援専門家養成センター
センター長 服巻 智子さん

演題
「社会参加を目指したコミュニケーション能力を高めるために」(仮称)
~実際のケースをまじえた実践例~
~軽度の知的障害を持つ自閉症の特性の理解と支援~
※希望者は事前にお申し込みください。

問 高知大学教育学部附属特別支援学校
TEL 088(844)8450

青少年健全育成事業 第16回『ふるさとち歩き大会』

長い距離を飲まないで、食べないで歩く自己鍛錬のスポーツ「ち歩き」は、「歩く禅」ともいわれる全身運動です。困難に打ち勝つ強しな精神と体力を養い、心優しくたくましい青少年の育成を目的にふるさとち歩き大会を行います。

日時 11月4日(日) 午前9時30分受付
10時出発〜13時30分到着(予定)
集合場所 渡川第2緑地(お祭り広場)
コース お祭り広場↓白笑経由↓佐田↓佐田沈下橋↓今成↓入田↓お祭り広場

対象者 ご家族、友達同志で参加してください。
一人での参加は小学3年生以上が対象です。

申込期間 10月10日(水)〜30日(火)
(土・日は除きます)
申込方法 直接または電話でお申し込みください。

その他 参加料、弁当は必要ありません。お祭り広場に、おにぎり、おでん、お茶を準備してください。
当日天候が不順の場合は、7時30分までに決定します。電話で確認してください。

主催 青少年健全育成四万十市民会議
後援 四万十市民憲章推進協議会



問(市)教育委員会 生涯学習課
☎(34)7311

高森山整備・自然観察会に参加しませんか

●高森山整備
四万十市では数少ないハイキングコースを皆さんで整備しませんか。山道の整備と頂上付近の雑木の伐採を行います。女性のできる作業もあります。

日時 11月4日(日) 9時〜14時頃
集合場所 トンボ公園駐車場
申込締切 10月28日(日)
その他 昼食は各自用意してください。

●自然観察会

私たちの住む幡多地域にはまだまだ多様な自然が残っています。今回は、足摺岬のアカガシ、スダジイ、白皇山のヤッコソウ、松尾神社のアコウなどのようにさまざまな植物、樹木を観察することができます。足摺森林公園に行きます。幡多地域の自然を守るさまざまな活動を行っている私たち「幡多緑と水の会」のメンバーと一緒に、身近にある自然を再確認しませんか。

日時 11月18日(日) 9時20分〜14時頃
集合場所 白皇山駐車場
(四万十市から乗用車に乗り合いででも行けます。詳細はお問い合わせください)
参加料 無料
(緑の募金にご協力ください)

申込締切 11月11日(日)
その他 自然観察だけでなく、付近のゴミ拾いも行いますので、ゴミ袋をご用意ください。なお、昼食は各自用意してください。

問(幡多緑と水の会) 藤井
☎(55)2357

参加者募集

ヘルスサポーターとは「自分の身体レベルや生活スタイルにもとづいた健康づくりを実践し、自己を確立する人」をいいます。

日時 11月15日(木) 9時〜14時
場所 市立中央公民館
内容 ビデオ(ウォーキングで健康づくり他) BMI・体脂肪チェック 調理実習(食塩は意識して薄味に) まとめ「私の改善点と目標」

講師 食生活改善推進員(ヘルスマイト)
対象者 市内に居住する20歳以上の人
定員 30人
(定員になり次第締め切らせていただきます)

申込期間 10月22日(月)〜31日(水)
参加料 100円
持参する物 エプロン・三角巾



問(四万十市食生活改善推進協議会事務局) (本庁)保健介護課
☎(34)1115

四国職業能力開発大学校 平成20年度学生募集

募集学科・定員
生産技術科 20人、電子技術科 20人
住居環境科 20人、情報技術科 20人
応募資格
高等学校を卒業した者(3月卒業見込み者を含む)
入試科目 数学(数学I)、英語(英語I)
願書受付 平成20年1月21日(月)〜1月30日(水)(消印有効)
試験日 平成20年2月5日(火)
合格発表 平成20年2月18日(月)

問(四国職業能力開発大学校) 学務課
☎0877(24)6255

(一) 今、中国で流行っている
日本からの外来語

80年代から、中国で「改革開放」という政策が実施され、外国との交流が多くなってきました。日本と中国は地理的に近いし、また同じ漢字を使って、文化の元も同じですから、日本からの影響が一番多いと思います。今、中国で流行する日本からの外来語を覗くと、そういうことは多分かります。

「カラオケ」は日本人の発明なので、中国に伝わった後、漢字がなくて、音訳されました。つまり、日本語の発音と似ている中国語の漢字で表記されました。面白いのは「カラ」は中国語漢字「卡拉」(中国語読み「カラ」)にしましたが、後ろの「オケ」は英語のアルファベット「OK」になりました。中国語がわからない日本人が中国に行くと、耳にした中国人が言った「カラOK」はなんとなく分かるはずですけど、そのカラオケ店の看板を見ると、驚くしかりません。

「量販式」(日本語「量販」の意味)という言葉はよく「卡拉OK」とセットで中国カラオケ店の看板に書かれています。それはこのカラオケ屋さんの中にスーパリーがあり、そこで食べ物、飲み物とかを買えるという意味です。「量販」という日本語が「カラオケ」とつながっているとは日本人にとって想像できないでしょう。

う。

香港と台湾の芸能界で、みんなはよく日本の単語の意味を変えずに、ただその漢字に中国語の読み方を付け、そのまま使います。知らず知らずのうちこのような言葉が中国の若者の間で流行するようになりしました。「人氣」、「女優」、「写真」などの日本語は中国語で「人氣」、「女优」、「写真」と書き意味は同じです。これは今、若者の世界しか通じません。年代の違いで親たちはこの外来語の意味がわかりません。

90年代末、日本の若者のファッションは中国の若者に好まれていました。洋品店は若者を引くために、わざと店の名前に日本語「の」を使っています。商店街に行くと、両側に「靦の族」、「优の良品」など、中国語に日本語を混ぜた店の名前がよく見られます。だんだんとひらがなの「の」は中国人に知られて、よそよそしい文字ではなくなりました。私は日本語を習う前から、日本語「の」の意味はもう知っていました。今、中国人に好まれる飲料メーカーは「鮮の毎日C」というブランドを作り出しました。中国語、日本語、英語を



中国で「鮮の毎日C」というブランド飲料のコマーシャルです。

チャンボンした言葉は人の視線を集めています。

このほかにも日本からの外来語はもっとたくさんあります。たまには中日文化と融合した部分—外来語を研究するのも面白いですね。

陶剣秋の活動
(8月16日～9月12日)
8月29日～31日
西土佐でホームステイ
20日・27日、9月3日・10日
中国語講座講師

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

10月13(土)	㈱石井建設	☎(33)0404
14(日)	㈱山下建設	☎(33)0653
20(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
21(日)	㈱平野水道	☎(35)2316
27(土)	㈱四電工中村営業所	☎(34)1331
28(日)	溝渕設備	☎(34)3734
11月3(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
4(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
10(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
11(日)	㈱中村住設	☎(34)3621
17(土)	㈱大杉設備工業	☎(34)2324
18(日)	㈱福永工業	☎(35)5996

問 水道に関する問い合わせは
(本 庁) 水道課 ☎(34)1711
(総合支所) 住民課 ☎(52)1111

あなたのおきのお宝を紹介してください

市発行の広報四万十では、あなたのおきのお宝をエピソードとともに紹介します。

お孫さんやお気に入りの風景・ペット・自慢のガーデニングなど、あなたが宝物だと思っているものを写真に撮って送ってください。

住所・氏名・電話番号・150字程度のエピソードを添えて送ってね



問 (本庁) 企画広報課広報統計係
☎(34)6128



お誕生
おめでとう

(平成19・8・6〜平成19・9・5届分)
住所 赤ちゃん 保護者



ご冥福を
お祈りします

(平成19・8・6〜平成19・9・5届分)
住所 氏名 享年

西土佐江川崎	下田	井沢	九樹	具同田黒	渡川	渡川	具同	具同	古津賀	古津賀	古津賀	中村丸の内	中村丸の内	中村丸の内	右山五月町	駅前町	中村東町	中村東町	中村東町	中村東町	中村東町	中村東町
濱田	細木	宮村	曾根	中橋	西村	武田	桑原	山本	藤近	太田	植村	宮内	福原	上田	北村	坂本	谷口	田中	太田	太田	田中	今城
暁	洗	理子	銀二	佳子	香乃	希音	和也	眺己	美聡	心々菜	心音	桃佳	爽太	祐也	郁人	優奈	未茜	蒼月	徠登	徠登	徠登	百々香
昌洋	悠司	直樹	芳隆	正和	圭史	令	卓也	富広	一成	隆之	浩隆	啓太	健太	優	学	壮	雄大	園子	泰正	泰正	泰正	幸彦

西土佐江川	西土佐江川崎	西土佐江川崎	大用	手洗	佐田	奥田	利岡	双海	名鹿	名鹿	山路	横瀬	楠島	江ノ村	渡川	具同	具同	入田	古津賀	古津賀	右山	駅前町	中村新町	中村東町	中村東町	中村東町
安藤	谷	麻田	高橋	土居	岡朝比奈	和朝比奈	鍋島	義勝	川渕	小野	矢野川	富永	富永	長尾	岡村	岡村	川島	川島	尾崎	尾崎	村田	佐々木	藤崎	有井	竹本	
菊枝	玉恵	竹男	信恵	好光	繁子	春子	義勝	義勝	緑	松一	千都子	義一	春子	富土美	藤恵	町子	一男	きみ	鶴雄	鶴雄	おみん	直	恭輔	威	シゲキ	
88	83	73	100	88	90	82	86	81	75	80	82	86	89	78	93	70	83	93	78	90	84	70	64	79	95	

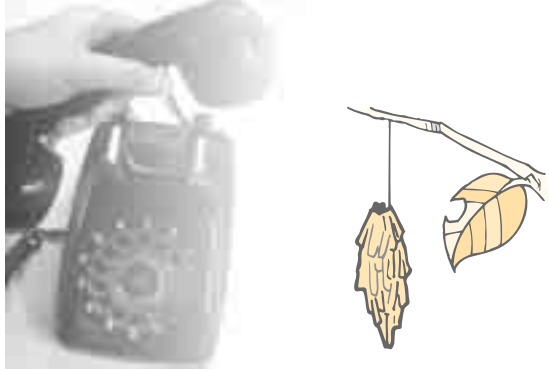
「みなさんの声を/聴かせて/ください」

「開かれた市政」を推進するために、市民の皆さん一人ひとりが持っている市政に対する意見や要望、苦情などをお聴かせください。

フリーダイヤル しこくなほちなほ
広聴ファックス 0120-459787

四万十市公式ホームページ上に設けています
広聴メール

<http://www.city.shimanto.lg.jp/>



「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、「ご家族の希望を聞いて掲載することとしていただきます。」

掲載を希望される場合は、
 (本庁) 市民課
 ☎(34)1113
 まで必ずご連絡ください。

★人権さまざま★ 30

人が人らしく

「地球にやさしい植物油」といわれ、テレビのコマーシャルでもよく見かけるパーム油のことはご存じでしょうか。アブラヤシの実から採れるこの油はその5割をマレーシアが、3割をインドネシアが生産しており、今や大豆を追い抜いて世界一の生産量を誇っているそうです。

ところがこの急激な増産におびえるのが熱帯林に住む先住民たちです。なぜなら熱帯林を丸裸にして、たった一種類の木、アブラヤシだけを植え続けられているからです。一カ所の開発で最低3000ヘクタールもの面積が必要といわれるアブラヤシプランテーションは開発と近代化の名のもとに森林破壊が行われていて、多くの村が反対を表明し裁判闘争も展開しています。その抗議活動に警察が発砲したり、開発会社がギャングを雇って銃で脅し多くの死傷者が出た事件も頻発しています。23人もの村人が逮捕され、22人は正当防衛が認められ釈放されたという事件もありましたが、事情をうまく説明できなかった、耳も目も不自由な80代の男性が有罪となり、今も独房暮らしを強いられています。

日本でパーム油が大量に使用されたのは1970年代発売のカップヌードルからといわれ、現在は年間50万トンを入力、その9割がマーガリン、揚げ油、チョコやアイスクリームなどの食品部門に、残り1割が石けん、洗剤などに使われています。

熱帯林を奪われた住民の多くは一家をあげてプランテーションの低賃金(月8000円程度)で生計を立て、子供たちは学校にも行けず、もちろん読み書きも出来ません。女たちは防具も無しにヤシの木の消費に従事し、爪の変形をはじめ気管支炎、流産などの異常が頻発し失明した者さえいると聞きます。

地球にやさしいとは何でしょうか。自分の周辺の者だけの自己満足だとすれば、なげかわしいことといわざるをえません。せめて、環境破壊や人権侵害を犯して作られた製品は買わないぞ、という心がまえで生きる日本人でありたいものと思うのですが、いかがでしょうか。

四万十市人権啓発講師
山本 衛



11月の休日・夜間(21時まで)当直医

休日・夜間

	内科			外科		
	医療機関名	電話	備考	医療機関名	電話	備考
11月1日(木)	木俵病院	(34) 1211	21時まで	木俵病院	(34) 1211	21時まで
11月2日(金)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月3日(土)	吉井病院	(34) 5005	8時30分~17時30分	吉井病院	(34) 5005	8時30分~17時30分
	市民病院	(34) 2126	17時30分~22時			
11月4日(日)	市民病院	(34) 2126	8時30分~17時30分	市民病院	(34) 2126	8時30分~17時30分
	市民病院	(34) 2126	17時30分~22時			
11月5日(月)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月6日(火)	森下病院	(34) 2030	21時まで	市民病院	(34) 2126	22時まで
11月7日(水)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月8日(木)	市民病院	(34) 2126	22時まで	吉井病院	(34) 5005	21時まで
11月9日(金)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月10日(土)	さたけ小児科	(37) 2255	18時まで	市民病院	(34) 2126	17時30分~22時
11月11日(日)	さくらクリニック	(35) 2555	9時~17時30分	さくらクリニック	(35) 2555	9時~17時30分
				市民病院	(34) 2126	17時30分~22時
11月12日(月)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月13日(火)	竹本病院	(35) 4151	21時まで	市民病院	(34) 2126	22時まで
11月14日(水)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月15日(木)	木俵病院	(34) 1211	21時まで	木俵病院	(34) 1211	21時まで
11月16日(金)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月17日(土)	さくらクリニック	(35) 2555	18時まで	さくらクリニック	(35) 2555	18時まで
				市民病院	(34) 2126	18時~22時まで
11月18日(日)	市民病院	(34) 2126	8時30分~17時30分	市民病院	(34) 2126	8時30分~17時30分
	市民病院	(34) 2126	17時30分~22時			
11月19日(月)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月20日(火)	中村病院	(34) 3177	21時まで	市民病院	(34) 2126	22時まで
11月21日(水)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月22日(木)	市民病院	(34) 2126	22時まで	吉井病院	(34) 5005	21時まで
11月23日(金)	中村病院	(34) 3177	8時30分~17時	正木整形外科	(34) 5252	9時~17時30分
				市民病院	(34) 2126	17時30分~22時
11月24日(土)	小原外科胃腸科	(35) 0108	18時まで	小原外科胃腸科	(35) 0108	18時まで
				市民病院	(34) 2126	18時~22時まで
11月25日(日)	竹本病院	(35) 4151	9時~17時30分	佐々木整形外科	(34) 7177	9時~17時
	市民病院	(34) 2126	17時30分~22時			
11月26日(月)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月27日(火)	竹本病院	(35) 4151	21時まで	市民病院	(34) 2126	22時まで
11月28日(水)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで
11月29日(木)	木俵病院	(34) 1211	21時まで	木俵病院	(34) 1211	21時まで
11月30日(金)	幡多病院	(34) 6211	21時まで	幡多病院	(34) 6211	21時まで

※記載以外の救急は、けんみん病院となります。

◎保健カレンダーは21ページに掲載しています。

※都合により変更もあります。医療機関にお問い合わせください。

有料広告

有料広告スペース

有料広告を掲載しています。掲載については企画広報課 ☎(34) 6128までお問い合わせください。

